

令和6年度  
年 報

第 32 号



福井県自然保護センター

## は じ め に

令和6年度は年間を通じて全国的に気温が高い状態が続き、日本の年平均気温はこれまでで最も高くなりました。一方、冬期間は2月に日本付近に強い寒気が流れ込んで日本海側を中心に各地で大雪となりました。福井県自然保護センター周辺でも3mの積雪があり、連日朝から除雪に追われました。気象庁の報道発表によると、地球温暖化による気温や海面水温の上昇に伴って、大気中の水蒸気量が増加し、降雪量の増加につながったとのことですが、夏の暑さや冬の積雪を体験して、私たちを取り巻く環境の変化を実感させられた1年でした。

当センターは平成2年7月に開設され、令和6年度で開設35年目を迎えました。開設以来、福井の山や田んぼに生息している動植物の展示、自然観察の森ガイドや自然再生活動、天体観望会やプラネタリウムの上映、資料収集や調査研究などの事業を開催し、本県の自然の素晴らしさや楽しさを広く県民の皆様にお伝えしています。

また、企画展として「自然観察の森の生きものたち」「ふくい星空写真展」「福井の獣と鳥」を開催するとともに、時機に応じたミニ企画展を開催するなど本県の自然保護、天文観察などの取組への理解促進を図りました。

天文分野では、令和3年度から実施している「星空案内人（星のソムリエ®）養成講座」を講師の方々の多大なご協力をいただきながら開催し、新たに7名を星空案内人に、14名を準案内人に認定しました。大野市南六呂師は令和5年8月21日に全国4か所目の星空保護区（アーバン・ナйтスカイプレイス）に認定されましたが、これほど市街地に近い星空保護区は国内にはなく、気軽に素晴らしい星空を楽しめるエリアとしてアピールし、様々な天文イベントを実施しました。

自然環境分野では、ツキノワグマなど大型野生鳥獣の捕獲・放獣に関わる指導や問い合わせへの対応、大量出没を予測するためのブナ科樹木の豊凶調査、鳥類保護行政の基礎資料とするための渡り鳥保全調査等を実施したほか、国内希少野生動植物種に指定されているヤシャゲングロウの生息域外保全事業等を実施しました。

この年報は、このような当センターの1年間の事業活動を取りまとめ記録しておくために毎年発刊しています。今後とも、福井の豊かな自然や美しい星空を私たちの子孫に継承していけるよう、自然との「共生」に向けて活動を続けてまいります。

最後に、日頃より当センターの事業を支えていただいている運営会議委員、自然観察指導員の会、各天文クラブをはじめとする関係団体の皆様など多くの方々に、この場を借りて厚くお礼申し上げます。

令和7年3月

福井県自然保護センター所長 田 原 雅 典

# 目 次

|           |                                            |       |
|-----------|--------------------------------------------|-------|
| <b>I</b>  | <b>自然保護センターの概要</b> .....                   | 1～3   |
| 1         | 施設の概要 .....                                | 1     |
| 2         | 施設の平面図・面積表 .....                           | 2     |
| 3         | 組織と事業概要 .....                              | 3     |
| <b>II</b> | <b>自然保護センターの事業の展開</b> .....                | 4～27  |
| 1         | 展示事業 .....                                 | 4～6   |
|           | (1) 常設展示 (2) 特別展など (3) 生体展示                |       |
|           | (4) 冬の野鳥レストランの開設 (5) 入館者数                  |       |
| 2         | 指導普及事業 .....                               | 7～18  |
|           | (1) 自然観察会などの企画開催 (2) 天体観望会などの企画開催          |       |
|           | (3) 館内・自然観察の森ガイド (4) 特別企画など                |       |
|           | (5) 生き物百葉箱事業 (6) インターネットによる自然情報の発信         |       |
|           | (7) 広報誌の発行 (8) 傷病鳥獣救護                      |       |
|           | (9) 自然に関する相談・対応                            |       |
|           | (10) 重要里地里山保全地区・生き物共生ホットエリア（重点活動地域）への支援事業  |       |
|           | (11) 侵略的な外来種防除対策                           |       |
| 3         | 研修養成事業 .....                               | 19    |
|           | (1) 星空案内人（星のソムリエ®）資格認定講座                   |       |
|           | (2) Fukui Star Guide Kidsチャレンジ (3) 研修生受け入れ |       |
| 4         | 資料収集事業 .....                               | 20    |
|           | (1) 資料登録済標本資料 (2) 資料登録済視聴覚資料               |       |
|           | (3) 文献資料 (4) 天文写真資料                        |       |
| 5         | 調査研究事業 .....                               | 21～23 |
|           | (1) 渡り鳥保全調査（鳥類生息状況調査）                      |       |
|           | (2) カモ科鳥類生息調査（鳥類生息調査事業）                    |       |
|           | (3) カワウ生息調査（鳥類生息調査事業）                      |       |
|           | (4) ブナ科樹木の豊凶調査                             |       |
|           | (5) ヤシャゲンゴロウの生息域外保全事業                      |       |
|           | (6) Ciconia（福井県自然保護センター研究報告）の発行            |       |
| 6         | その他 .....                                  | 24～27 |
|           | (1) 福井県自然保護関係機関連絡会議の開催                     |       |
|           | (2) 大型野生動物の捕獲・放獣に関わる指導協力                   |       |
|           | (3) コウノトリの足環装着作業の協力                        |       |
|           | (4) 野鳥における高病原性鳥インフルエンザ対応                   |       |
|           | (5) 職員の派遣 (6) ワークショップ・研究集会等での発表            |       |
|           | (7) 委員の受託など (8) 事業協力を行った関係団体               |       |

|   |               |       |
|---|---------------|-------|
| Ⅲ | そ の 他 .....   | 28～35 |
| 1 | 1 年のあゆみ ..... | 28～29 |
| 2 | 施設利用実績 .....  | 30～32 |
| 3 | 運営会議 .....    | 33    |
| 4 | 関係条例・規則 ..... | 34～35 |

# I

# 自然保護センターの概要

## 1 施設の概要

1. 所在地：福井県大野市南六呂師 169 - 11 - 2

### 2. 施設の概要

(1) 本館（平成2年度完成、平成14年度展示更新）

- ①面積 建築面積：1,151.13 m<sup>2</sup> 延床面積：2,111.27 m<sup>2</sup>
- ②構造 木造・鉄筋コンクリート混構造3階建（地下1階、地上2階）
- ③施設 1階：展示室、レクチャーホール、ボランティアルーム、事務室等  
2階：展示室、森の学習室、工作室、会議室等  
地下：資料室、飼育室等

(2) 観察棟（平成元年度完成）

- ①面積 建築面積：209.62 m<sup>2</sup> 延床面積：418.86 m<sup>2</sup>
- ②構造 鉄筋コンクリート3階建
- ③施設 1階：プラネタリウム室（座席44名）、事務室  
2階：野外観察室（観察用望遠鏡設置）  
3階：天体観察室（80 cm反射式望遠鏡1台、付属望遠鏡設置）  
※令和6年9月～10月に80 cm反射式望遠鏡のオーバーホールを実施

(3) 自然観察小屋2棟（平成3年度完成）

- ①面積 建築面積：19.72 m<sup>2</sup> 延床面積：27.36 m<sup>2</sup>（それぞれ1棟当たり）
- ②構造 木造2階建
- ③施設 1階、2階：動物観察室

(4) 自然観察の森（平成4年度完成）

- ①面積 約28 ha
- ②施設 広 場：学習広場、ファミリー芝生広場  
遊歩道：アプローチ道路やとんぼの小路など  
湿原等：妻平湿原、馬取池、とんぼの池

### 3. 自然保護センター開館日

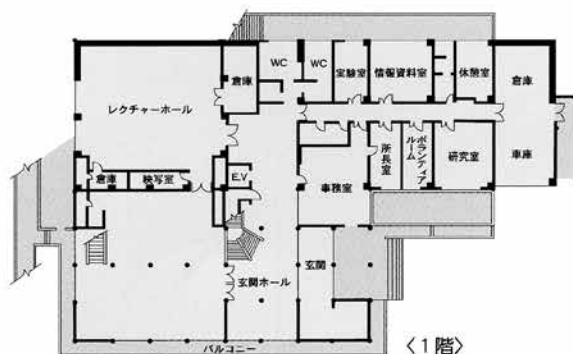
平成2年7月12日

## 2 施設の平面図・面積表

### 本館



〈2階〉



〈1階〉



〈地下1階〉

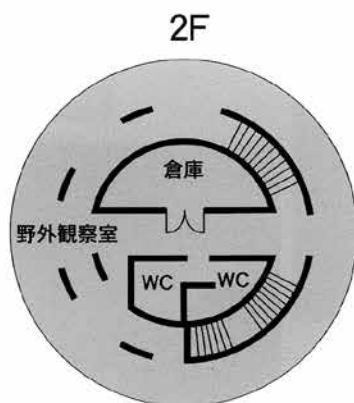
本館面積表(2,111m<sup>2</sup>)

| 地 階         |                      | 1 階        |                        | 2 階       |                      |
|-------------|----------------------|------------|------------------------|-----------|----------------------|
| 室 名         | 面積(m <sup>2</sup> )  | 室 名        | 面積(m <sup>2</sup> )    | 室 名       | 面積(m <sup>2</sup> )  |
| 一般資料室       | 69                   | 展示室        | 313                    | 展示室       | 277                  |
| 乾燥資料室       | 43                   | レクチャーホール   | 165                    | 森の学習室     | 60                   |
| 飼育準備室       | 23                   | 事務室        | 61                     | 資料室       | 28                   |
| 飼育室(4室)     | 54                   | 所長室        | 20                     | 工作室       | 84                   |
| 機械室         | 95                   | ボランティアルーム  | 19                     | 工作準備室     | 22                   |
| 電気室         | 28                   | 研究室        | 40                     | 会議室       | 52                   |
| 廊下・プロワー室    | 103                  | 休憩室        | 28                     | 倉庫        | 43                   |
| ポンプ室・エレベーター |                      | 情報資料室      | 35                     | 暗室・便所・その他 | 67                   |
| 他           |                      | 実験室        | 20                     |           |                      |
|             |                      | 映写室        | 11                     |           |                      |
|             |                      | 車庫         | 76                     |           |                      |
|             |                      | 倉庫         | 29                     |           |                      |
|             |                      | 廊下・更衣室・ボーチ | 246                    |           |                      |
|             |                      | 玄関・便所・他    |                        |           |                      |
| 合 計         | 415(m <sup>2</sup> ) |            | 1,063(m <sup>2</sup> ) |           | 633(m <sup>2</sup> ) |

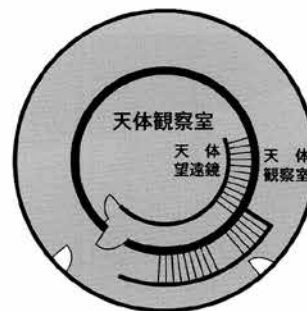
### 観察棟



1F



2F



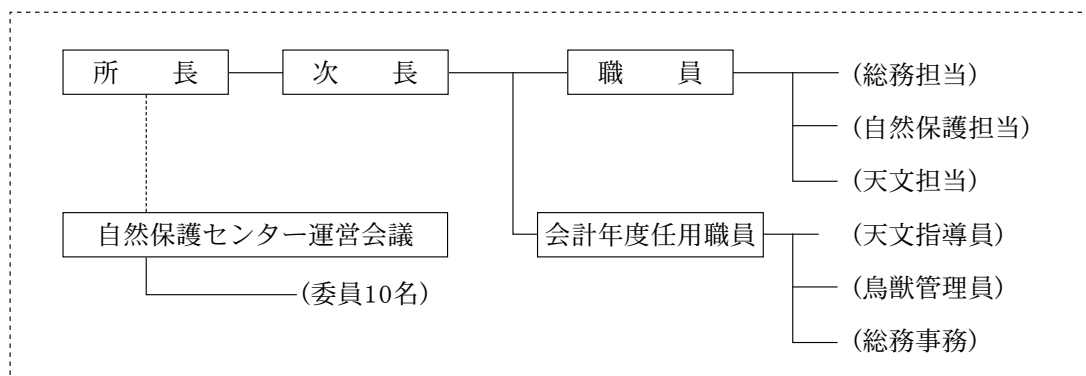
3F

観察棟面積表(418m<sup>2</sup>)

| 階  | 室名        | 面積(m <sup>2</sup> ) | 計                 |
|----|-----------|---------------------|-------------------|
| 1  | プラネタリウム室  | 45                  | 132m <sup>2</sup> |
|    | ホール       | 41                  |                   |
|    | 事務室       | 16                  |                   |
|    | 玄関・倉庫・その他 | 30                  |                   |
| 2  | 観察室       | 111                 | 154m <sup>2</sup> |
|    | 倉庫        | 15                  |                   |
|    | その他       | 28                  |                   |
| 3  | 天体観察室(内)  | 45                  | 132m <sup>2</sup> |
|    | 天体観察室(外)  | 67                  |                   |
|    | 階 段       | 20                  |                   |
| 合計 |           |                     | 418m <sup>2</sup> |

- 1階 プラネタリウム室 44名収容 スクリーン直径6.5m  
 2階 野外観察室 50名収容 7台の野外観察用望遠鏡一動・植物の観察  
 3階 天体観察室 50名収容 口径80cmの反射望遠鏡1台 口径10cmの屈折望遠鏡2台  
 口径20cmの屈折望遠鏡1台 口径20cmの反射望遠鏡3台  
 TVカメラ装置の設置

### 3 組織と事業概要



#### ■職員構成 (令和6年度)

| 職種 \ 担当  | 所 長 | 次 長 | 総 務 | 自然保護・天文 | 計  |
|----------|-----|-----|-----|---------|----|
| 事務       | 1   |     | 1   | 1       | 3  |
| 獣医師      |     | 1   |     |         | 1  |
| 自然保護職    |     |     |     | 2       | 2  |
| 教職員      |     |     |     | 1       | 1  |
| 会計年度任用職員 |     |     | 1   | 2       | 3  |
| 計        | 1   | 1   | 2   | 6       | 10 |

#### ■事業概要 (令和6年度)

- 展示事業
  - 常設展示
  - 特別展など
  - 生体展示
  - 冬の野鳥レストランの開設
- 指導普及事業
  - 自然観察会などの企画開催
  - 天体観望会などの企画開催
  - 館内・自然観察の森ガイドの実施
  - 特別企画など
  - 生き物百葉箱事業
  - インターネットによる自然情報の発信
  - 広報誌の発行
  - 傷病鳥獣救護
  - 自然に関する相談・対応
  - 重要里地里山保全活動、生き物共生ホットエリアへの支援事業
  - 侵略的な外来種防除対策
- 研修養成事業
  - 星空案内人（星のソムリエ®）資格認定講座
  - Fukui Star Guide Kidsチャレンジ
  - 研修生受け入れ
- 資料収集事業
  - 標本資料、視聴覚資料、文献資料、天文写真資料の収集や保管
- 調査研究事業
  - 渡り鳥保全調査
  - カモ科鳥類生息調査
  - カワウ生息調査
  - 自然観察の森周辺環境調査
  - ブナ科樹木の豊凶調査
  - ヤシャゲングロウの生息域外保全事業
  - Ciconia（福井県自然保護センター研究報告）の発行
- その他
  - 福井県自然保護関係機関連絡会議
  - 大型野生動物の捕獲・放獣に関わる指導協力
  - コウノトリの足環装着作業の協力
  - 野鳥における高病原性鳥インフルエンザ対応
  - ワークショップ・研究集会等での発表など
  - 職員の派遣
  - 委員の受託など

## Ⅱ 自然保護センターの事業の展開

### 1 展示事業

自然保護に関する情報や調査研究、資料収集の成果を公開し、県民に自然の素晴らしさと保護の重要性を伝えた。

#### (1) 常設展示

本館（平成14年度に更新）

##### 【1階】

「自然観察へ行こう」  
「福井の水辺を考える」  
「刈込池のブナ林」

##### 【2階】

「森の仲間たち」 「福井の自然観察三昧」  
「山のめぐみ」 「失われ行く生物多様性」  
「生物を守る努力」  
「地球環境問題を考える・エコロ人度チェック」  
「森の学習室」 「ビデオコーナー」

##### 観察棟

##### 【1階】

「太陽系展示パネル」  
「天体・星景写真」コーナー

##### 【2階】

「隕石」コーナー

#### (2) 特別展など

| タイトル                                    | 期間                       | 会場          | 展示内容                                        |
|-----------------------------------------|--------------------------|-------------|---------------------------------------------|
| 企画展「自然観察の森の生きものたち」                      | 令和6年<br>4月26日～<br>6月30日  | 1階レクチャーホール  | 自然観察の森で見られる植物や昆虫、鳥、哺乳類等の生きものについて、標本や剥製等を展示  |
| 愛鳥週間用ポスター原画コンクール入賞作品展示<br>(主催:福井県自然環境課) | 4月23日～<br>5月6日           | 1階事務室前掲示板   | 愛鳥週間用ポスター原画コンクールの入賞者の作品を展示                  |
| ふくい星空写真展2024                            | 7月12日～<br>9月1日           | 1階レクチャーホール  | 過去3年以内に県内で撮影された一般公募の星景写真と天体写真66点を展示         |
| 企画展「福井の獣と鳥～けもののかたちとはたらし～」               | 9月19日～<br>11月4日          | 1階レクチャーホール  | 本県に生息する哺乳類・鳥類の剥製を展示し、哺乳類の体の形とその働きについて解説     |
| ミニ企画展「冬に見られるカモのなかまたち」                   | 11月29日～<br>令和7年<br>3月30日 | 1階事務室前スペース  | 県内で冬に見られるカモ類の剥製を展示                          |
| ミニ企画展「自然の中の『へび』」                        | 12月13日～<br>令和7年<br>3月30日 | 1階レクチャーホール前 | 2025年の干支「巳」にちなみ、「へび」や「へび」の名前を持つ生きもの剥製や標本を展示 |
| 野鳥写真展「私のお勧め福井の野鳥」                       | 令和7年<br>1月5日～<br>3月2日    | 2階会議室       | 日本野鳥の会福井県の会員が撮影した野鳥写真72点を展示                 |

### (3) 生体展示

| タイトル           | 期間 | 会場       | 主な展示物                                                  |
|----------------|----|----------|--------------------------------------------------------|
| ヤシャゲンゴロウ       | 年間 | 1 階玄関ホール | ヤシャゲンゴロウ（成虫）                                           |
| 北潟湖や池ヶ原湿原の水生生物 | 年間 | 1 階玄関ホール | スッポン、イシガメ、クサガメ、ギンブナ                                    |
| 自然観察の森の生きものたち  | 年間 | 1 階展示室   | アカハライモリ、モリアオガエル、アズマヒキガエル、オオコオイムシ、ヒメゲンゴロウ、カブトムシ、オオゾウムシ等 |

### (4) 冬の野鳥レストランの開設

野鳥の餌が少ない冬期（令和 7 年 1 月 5 日～2 月 28 日）に、屋外に餌台を設置し、野鳥を室内から間近で観察できる場を設けた。

餌として使用したヒマワリの種に野鳥が訪れ、期間中に観察できた野鳥は 10 種であった。例年通り、ヤマガラとシジュウカラが多く見られた。

観察できた野鳥（10 種）

ヤマガラ、シジュウカラ、コガラ、ヒガラ、カケス、コゲラ、アカゲラ、ヒヨドリ、アオゲラ、キジバト

「冬の野鳥レストラン」期間中入館者数（人）

|     | 令和 6 年度 | 令和 5 年度 |
|-----|---------|---------|
| 1 月 | 1,621   | 1,703   |
| 2 月 | 1,509   | 3,036   |
| 計   | 3,130   | 4,739   |

※大雪のため、令和 7 年 2 月 5 日、6 日、8 日、9 日、22 日、23 日、24 日は臨時休館した

## (5) 入館者数

|     | 令和6年度  | 累計人数(人)   |
|-----|--------|-----------|
| 本館  | 13,802 | 724,393   |
| 観察棟 | 5,092  | 441,195   |
| 計   | 18,894 | 1,165,588 |

ただし、観察棟入館者数は、天体観望会の参加人数を含む。

### ＜入館者の推移＞

| 年度  | 本館入館者  | 観察棟入館者 | 合計入館者  |
|-----|--------|--------|--------|
| R 2 | 18,179 | 4,219  | 22,398 |
| R 3 | 13,550 | 3,123  | 16,673 |
| R 4 | 19,109 | 5,625  | 24,734 |
| R 5 | 16,256 | 6,154  | 22,410 |
| R 6 | 13,802 | 5,092  | 18,894 |



写真：企画展「福井の獣と鳥～けもののかたちとはたらき～」

## 2 指導普及事業

自然保護の指導普及のために、以下の事業を実施した。

- ・ 自然を知り学ぶための普及啓発行事の企画、開催
- ・ 自然情報の発信
- ・ 自然や傷病鳥獣に関する相談回答
- ・ 生物多様性の保全のための調査や支援活動

### (1) 自然観察会などの企画開催

#### ◆自然観察ウォーク

| テ ー マ                                       | 実施日      | 場 所           | 参加人数(人) |
|---------------------------------------------|----------|---------------|---------|
| 春の観察ウォーク<br>「野鳥の観察と春の花を愛でる」                 | 4月27日(日) | 六呂師高原周辺       | 26      |
| 春の六呂師高原を歩きながら、ミツガシワなどの春の花と木々の間を飛び回る野鳥を観察した。 |          |               |         |
| 夏のライトトラップ昆虫観察会                              | 7月27日(土) | 自然保護センター 学習広場 | 32      |
| 夏の夜、白い布をライトで照らし、光に集まってくる昆虫たちを観察した。          |          |               |         |
| 冬の六呂師高原観察ウォーク<br>「スノーシューで森の探検！」             | 2月1日(土)  | 六呂師高原周辺       | 23      |
| 雪の上を歩く楽しさを味わいながら、動物の足跡や春を待つ植物の様子を観察した。      |          |               |         |

#### ◆夏休み標本教室

| テ ー マ                                 | 実施日      | 場 所      | 参加人数(人) |
|---------------------------------------|----------|----------|---------|
| 美しい植物標本を作ろう                           | 7月20日(土) | 自然保護センター | 12      |
| 親子で楽しみながら植物採集と名前の確認を行い、美しい標本の作り方を学んだ。 |          |          |         |
| 作ってみよう昆虫標本                            | 8月3日(土)  | 自然保護センター | 27      |
| 昆虫標本作成の意味や目的、昆虫採集のマナーや標本作成の方法を学んだ。    |          |          |         |



写真左：冬の観察ウォーク「スノーシューで森の探検！」

写真右：夏休み標本教室「美しい植物標本を作ろう」

## (2) 天体観望会などの企画開催

### ◆天文教室

| テ ー マ                                                                                       | 実施日       | 場 所         | 参加人数(人) |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|-------------|---------|
| 星景写真の画像編集                                                                                   | 4月21日(日)  | 自然保護センター本館  | 10      |
| 講師に加藤英行氏を招き、「Microsoftフォト」を使用した星景写真の画像処理について学んだ。簡単な画像処理によって撮影した写真を様々に変化させることができた。           |           |             |         |
| 春に輝く一等星                                                                                     | 5月17日(金)  | 自然保護センター観察棟 | 12      |
| 春の星座の中に見られる一等星を中心に、それにもとづく星座の話をペープサート(紙人形劇)手法で行い、天体望遠鏡での月や星団などの天体観察を行った。                    |           |             |         |
| 夏に輝く一等星                                                                                     | 7月26日(金)  | 自然保護センター観察棟 | 19      |
| 夏の星座の中に見られる一等星を中心に、それにもとづく星座の話をペープサート手法で行い、プラネタリウム室で実際に一等星の位置など確認した。その後天体望遠鏡で一等星や天体の観察を行った。 |           |             |         |
| 初めての星景写真を撮ろう                                                                                | 8月5日(月)   | 自然保護センター観察棟 | 9       |
| 講師に加藤英行氏を招き、星景写真はどんな写真か、どうしたら撮れるのか、カメラの設定や撮影手順を座学で学習した後、駐車場で実際の星空の撮影を行った。                   |           |             |         |
| 天体望遠鏡を作ろう                                                                                   | 8月19日(月)  | 自然保護センター工作室 | 8       |
| 望遠鏡の仕組みや便利さについての解説の後、望遠鏡づくりに取り組んだ。その後、作成した望遠鏡を使って、事前に設置しておいた模型の月や土星などを観察した。                 |           |             |         |
| 美しい星景写真を撮ろう                                                                                 | 10月4日(金)  | 自然保護センター観察棟 | 9       |
| 天候が雨のため、外での撮影はできなかったが、プラネタリウムで星を映して実際の撮影をした。空の明るさや景色を自由に変えられること、プラネタリウムならではの特徴を活かした撮影が出来た。  |           |             |         |
| 秋に輝く一等星                                                                                     | 10月25日(金) | 自然保護センター観察棟 | 15      |
| 秋の星座の中に見られる一等星を中心に、それにもとづく星座の話をペープサート手法で行い、プラネタリウム室で実際に一等星の位置など確認した。その後天体望遠鏡で惑星の観察をした。      |           |             |         |

### ◆特別天体観望会

| テ ー マ                                                                                                                     | 実施日       | 場 所                    | 参加人数(人) |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------|------------------------|---------|
| 星に願いを<br>～七夕の夜とフルートの調べ～                                                                                                   | 7月7日(日)   | 自然保護センター観察棟            | 35      |
| フルート演奏を取り入れた観望会を行った。七夕の歴史とそれにまつわる天体の話をペープサート手法で紹介した。                                                                      |           |                        |         |
| ペルセウス座流星群<br>～ジャズとの協演～                                                                                                    | 8月12日(月)  | 自然保護センター本館<br>第1駐車場    | 74      |
| ジャズの演奏を聴きながら流れ星を観察する予定であったが、途中から雨が降り続いたため、ジャズ演奏の第一部が終了後、観望会は中止とした。                                                        |           |                        |         |
| 中秋の名月前夜<br>～二胡の演奏と共に～                                                                                                     | 9月16日(月祝) | 自然保護センター本館・<br>玄関前・駐車場 | 38      |
| 名月の観望と「2strings」による二胡の演奏を開催した。演奏途中で月が顔を出してきたので1回目の演奏後参加者を外に案内し、月の観察ができた。その後曇天により月を眺める時間が少なかったため、中秋の名月についてのペープサート解説等を実施した。 |           |                        |         |

### ◆天体観望会

|              | 実施回数（回） | 参加者数（人） |
|--------------|---------|---------|
| 一般対象 週末天体観望会 | 31      | 723     |
| 一般対象 昼の天体観望会 | 115     | 712     |
| 団体対象 天体観望会   | 31      | 773     |
| 計            | 177     | 2,208   |

### ◆プラネタリウム

|                        | 実施回数（回） | 参加者数（人） |
|------------------------|---------|---------|
| 一般対象 プラネタリウム（土・日曜日・祝日） | 206     | 1,370   |
| 団体対象 プラネタリウム           | 44      | 1,285   |
| 計                      | 250     | 2,655   |



写真左：特別観望会「中秋の名月前夜」



写真右：初めての星景写真を撮ろう

### （3）館内・自然観察の森ガイド

- ・「四季の自然観察シリーズ」として、5月、6月、9月の日曜日、祝日に一般来館者を対象に1日2回、自然保護センター館内および自然観察の森のガイドを行った（実施：19回、参加者：178人）。
- ・事前申し込みによる団体を対象に、センター本館およびその周辺で「館内・自然観察の森ガイド」を実施した（33団体、1,040人）。

|         | 四季の自然観察シリーズ |    |    |     |
|---------|-------------|----|----|-----|
| 月       | 5           | 6  | 9  | 計   |
| 回数（回）   | 7           | 5  | 7  | 19  |
| 参加人数（人） | 56          | 60 | 62 | 178 |

自然観察の森解説ガイド（四季の自然観察）一覧

| 実施日  | 曜日 | テ ー マ                  | 講 師    |
|------|----|------------------------|--------|
| 5/3  | 金祝 | せせらぎの水生昆虫をさがそう         | 矢村 健一  |
| 5/4  | 土祝 | キビタキ・オオルリの声を探ろう        | 酒井 敬治  |
| 5/5  | 日祝 | 春の森を楽しもう               | 井部 正興  |
| 5/6  | 月振 | スプリングエフェメラルを見よう        | 廣野 栄美  |
| 5/12 | 日  | 森のようちえん - 春蝶と散歩 -      | 大石橋 節子 |
| 5/19 | 日  | 湿地の昆虫を観察してみよう          | 浅利 裕太  |
| 5/26 | 日  | 池ヶ原湿原でレンゲツツジを観察しよう     | 矢尾 政士  |
| 6/2  | 日  | 初夏の森を歩こう               | 矢尾 政士  |
| 6/9  | 日  | モリアオガエルの卵塊を見てみよう       | 田渕 千鶴子 |
| 6/16 | 日  | コシアブラで遊ぼう              | 山田 儀一  |
| 6/23 | 日  | 初夏の森で昆虫をさがそう           | 伊藤 勝幸  |
| 6/30 | 日  | ネイチャークラフト・押し花のしおりづくり   | 田中 喜美枝 |
| 9/1  | 日  | 森の中でネイチャーゲームを楽しもう      | 吉田 真美子 |
| 9/8  | 日  | 落ち葉の下のモンスターをさがそう       | 藤野 勇馬  |
| 9/15 | 日  | 森の中で心拍ウォーキング           | 牧野 晃治  |
| 9/16 | 月祝 | 森の中で不思議をさがそう           | 山岸 登美子 |
| 9/22 | 日祝 | 森の葉っぱでフロッタージュアートをしてみよう | 斎藤 寿子  |
| 9/23 | 月振 | 森で秋を見つけよう              | 多田 雅充  |
| 9/29 | 日  | 森の中でキノコをさがそう           | 小林 しのぶ |

#### （４）特別企画など

ゴールデンウィークや夏休みなどの連休等に特別企画イベントを開催した。

＜特別企画イベントの実施状況＞

| 特別企画の内容                       | 実施日                              | 場所     | 参加人数（人） |
|-------------------------------|----------------------------------|--------|---------|
| ゴールデンウィーク特別企画<br>「森の材料で工作しよう」 | 5月3日（金祝）<br>5月4日（土祝）<br>5月5日（日祝） | 本館 工作室 | 52      |
| 夏の特別企画<br>「森の材料で工作しよう」        | 7月29日（日）                         | 本館 工作室 | 16      |
| 秋の特別企画<br>「鷹匠デモンストレーション」      | 10月14日（月祝）                       | 学習広場   | 124     |



写真左：ゴールデンウィーク特別企画「森の材料で工作しよう」

写真右：秋の特別企画「鷹匠デモンストレーション」

## （５）生き物百葉箱事業

小学校などの子どもを含む団体が自主的に行う身近な自然環境の観察や調査を支援し、継続的な調査や生態系の保全・再生の必要性を学ぶことを目的とした事業で、継続的な自然観察をする団体の登録、講師（環境アドバイザー）の派遣を行った。

- ・登録人数（団体数） 6,267 人（197 団体）
- ・環境アドバイザーの派遣回数 7 回（派遣人数 年 7 人、受講者人数 年間 88 名）

（登録グループ別内訳）

| グループ名       | 登録数 | 登録人数  |
|-------------|-----|-------|
| 学 校         | 51  | 2,310 |
| 団 体         | 64  | 2,861 |
| 放 課 後 ク ラ ブ | 8   | 248   |
| 公 民 館       | 14  | 518   |
| 子 供 会       | 2   | 69    |
| 一 般         | 57  | 206   |
| エンゼルランド     | 1   | 55    |
| 合 計         | 197 | 6,267 |

## （６）インターネットによる自然情報の発信

### ①ホームページによる情報発信

更新：年 78 回、年間アクセス件数：103,475 件

### ②Instagram、Facebook ページによる情報発信

更新：年 72 回、合計リーチ数：8,945 件

### ③メールマガジン「みみずく通信」による情報発信

- ・購読者の増加を図るため、携帯電話用のメールマガジンを PC 版と併せて配信
- ・P C 版「みみずく通信」 配信回数：年間 50 回、累計 574 号（2006 年 1 月より）  
配信人数：676 人
- ・携帯版「みみずく通信」 配信回数：年間 50 回、累計 511 号（2010 年 11 月より）  
配信人数：134 人

## (7) 広報誌の発行

自然保護センターの広報誌として『自然保護センターニュース』を年間4号発行した。

○自然保護センターニュース

| 発 行 日      | 巻 号  | 季節の自然情報      |
|------------|------|--------------|
| 令和6年4月10日  | 第13号 | チョウたちの冬越し作戦  |
| 令和6年7月10日  | 第14号 | チョウの食草       |
| 令和6年10月10日 | 第15号 | 秋の七草         |
| 令和7年1月10日  | 第16号 | 冬の星座の中に見える惑星 |

## (8) 傷病鳥獣救護

傷病鳥獣の救護は、公益社団法人福井県獣医師会の協力を得ながら、生物多様性の考え方および社会情勢を踏まえ、県民感情に寄り添いながら、救護の対象を絶滅のおそれのある種で傷病の発生原因が人的な場合などに限定することを基本に対応した。

自然保護センターの救護個体の放野率（放野個体数／放野個体数＋死亡・安楽殺個体数）は、75.0％であった。

① 傷病鳥獣の保護飼養数（自然保護センター取扱い）過去10年間のみ詳細を掲載（件・個体数）

| 年度<br>分類 |     | H2～<br>26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | 累計    |
|----------|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 鳥 類      | 件 数 | 1,554     | 81  | 79  | 81  | 62  | 35 | 23 | 22 | 15 | 11 | 28 | 1,991 |
|          | 個体数 | 2,256     | 127 | 95  | 109 | 87  | 35 | 24 | 23 | 21 | 15 | 32 | 2,824 |
| 哺乳類      | 件 数 | 270       | 6   | 8   | 13  | 6   | 1  | 0  | 3  | 1  | 2  | 4  | 314   |
|          | 個体数 | 313       | 7   | 11  | 13  | 8   | 1  | 0  | 3  | 1  | 3  | 4  | 364   |
| 計        | 件 数 | 1,824     | 87  | 87  | 94  | 68  | 36 | 23 | 25 | 16 | 13 | 32 | 2,305 |
|          | 個体数 | 2,569     | 134 | 106 | 122 | 95  | 36 | 24 | 26 | 22 | 18 | 36 | 3,188 |

② 傷病鳥獣の治療数（福井県獣医師会取扱い）過去10年間のみ詳細を掲載（件・個体数）

| 年度<br>分類 |     | H2～<br>26 | H27 | H28 | H29 | H30 | R1 | R2 | R3 | R4 | R5 | R6 | 累計    |
|----------|-----|-----------|-----|-----|-----|-----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 鳥 類      | 件 数 | 5,332     | 232 | 209 | 249 | 103 | 69 | 44 | 30 | 10 | 3  | 3  | 6,284 |
|          | 個体数 | 5,456     | 240 | 216 | 264 | 104 | 71 | 46 | 31 | 10 | 3  | 3  | 6,444 |
| 哺乳類      | 件 数 | 523       | 18  | 22  | 18  | 7   | 3  | 5  | 5  | 1  | 1  | 1  | 604   |
|          | 個体数 | 539       | 18  | 23  | 18  | 7   | 3  | 5  | 5  | 1  | 1  | 1  | 621   |
| 計        | 件 数 | 5,855     | 250 | 231 | 267 | 110 | 72 | 49 | 35 | 11 | 4  | 4  | 6,888 |
|          | 個体数 | 5,995     | 258 | 239 | 282 | 111 | 74 | 51 | 36 | 11 | 4  | 4  | 7,065 |

## ③ 救護した鳥獣種とその結果

(個体数)

| 鳥獣名（鳥類）            | 放野 | 死亡 | 安楽殺 | 飼養継続 | その他 | 合計 |
|--------------------|----|----|-----|------|-----|----|
| トビ                 | 4  |    |     |      |     | 4  |
| アオサギ               | 3  |    |     |      |     | 3  |
| アオバズク              | 2  | 1  |     |      |     | 3  |
| ハシブトガラス            | 3  |    |     |      |     | 3  |
| スズメ                | 2  |    |     |      |     | 2  |
| アオゲラ               | 1  |    |     |      |     | 1  |
| イカル                | 1  |    |     |      |     | 1  |
| ウミネコ               | 1  |    |     |      |     | 1  |
| カイツブリ              | 1  |    |     |      |     | 1  |
| カワウ                | 1  |    |     |      |     | 1  |
| キジバト               | 1  |    |     |      |     | 1  |
| ゴイサギ               | 1  |    |     |      |     | 1  |
| セグロセキレイ            | 1  |    |     |      |     | 1  |
| ダイサギ               | 1  |    |     |      |     | 1  |
| ハクセキレイ             | 1  |    |     |      |     | 1  |
| ハヤブサ               |    | 1  |     |      |     | 1  |
| サギ類                | 1  |    |     |      |     | 1  |
| 不明                 |    | 5  |     |      |     | 5  |
| 鳥 類 合 計            | 25 | 7  | 0   | 0    | 0   | 32 |
| 鳥獣名（哺乳類）           | 放野 | 死亡 | 安楽殺 | 飼養継続 | その他 | 合計 |
| タヌキ                | 2  |    |     |      |     | 2  |
| ニホンモモンガ            |    | 1  |     |      |     | 1  |
| コウモリ類              |    | 1  |     |      |     | 1  |
| 哺 乳 類 合 計          | 2  | 2  | 0   | 0    | 0   | 4  |
| 総 合 計 <sup>※</sup> | 27 | 9  | 0   | 0    | 0   | 36 |

※①と②に重複する案件があるため、①と②の合計数は③の合計数と一致しない。

## (9) 自然に関する相談・対応

県民や行政などからの自然に関する相談や専門的な質問に回答した。

令和6年度の分野別の相談件数

| 分 野 別   | 件数  |
|---------|-----|
| 哺乳類     | 38  |
| 鳥 類     | 327 |
| その他脊椎動物 | 17  |
| 無脊椎動物   | 13  |
| 植 物     | 20  |
| 地形・地質   | 1   |
| 天体・天文   | 6   |
| そ の 他   | 8   |
| 計       | 430 |

令和6年度の内容別の相談件数

| 内 容 別        | 件数  |
|--------------|-----|
| 傷 病 鳥 獣      | 145 |
| 自 然 一 般      | 237 |
| 自 然 学 習      | 2   |
| マスコミからの問い合わせ | 18  |
| 行政からの問い合わせ   | 27  |
| そ の 他        | 1   |
| 計            | 430 |

相談の中には生物の県内分布状況に関する情報提供等も含まれており、特に重要と考えられるものについては下記の表に概要を示す。

| 種 名     | 個体数 | 確認方法<br>※1 | 記録年月日<br>※2 | 記録場所<br>※3 | 関連する文献記録         |
|---------|-----|------------|-------------|------------|------------------|
| ソデグロヅル  | 不明  | 情報         | 令和6年4月7日    | 鯖江市        | 広報さばえ<br>令和6年4月号 |
| ニホンモモンガ | 不明  | 情報         | 令和6年10月23日  | 福井市        |                  |

※1 センター職員が確認した方法

※2 相談者が目撃・撮影等した年月日

※3 相談者が目撃・撮影等した場所

## (10) 重要里地里山保全地区・生き物共生ホットエリア（重点活動地域）への支援事業

県は里地里山の絶滅危惧種が集中して分布している地域として、平成16年度に「福井県重要里地里山」30箇所を指定した。これらの地域において生物多様性の保全と活用を図るため、地域住民や県、市町、専門家等が連携して各地域の里地里山を計画的に保全する活動を支援してきた。

特に希少野生生物が分布する「白山・坂口」、「三方五湖周辺」、「中池見・池河内湿原」、「東尋坊・北潟湖」、「平泉寺・奥越高原」の県内5地域を「生き物共生ホットエリア（重点活動地域）」として選定し、重点的に自然再生活動を推進している。

令和6年度には、あわら市北潟地域（北潟地区）、坂井市陣ヶ岡丘陵地域（安島地区）、勝山市北谷町（小原地区）、六呂師高原、大野市阿難祖の5地域において団体等の活動支援を実施した。

# ①各支援地域における事業概要

| ホットエリア     | 地域名          | 活動団体                     | 主な事業内容                                                                                                                                                                                                             | 保全対象種                                                                |
|------------|--------------|--------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------|
| 東尋坊・北潟湖地域  | あわら市北潟湖周辺    | 北潟湖自然再生協議会               | ①ため池の希少水生昆虫の保全と再生<br>・侵略的外来種（ウシガエル・アメリカザリガニ等）の駆除<br>②湿地性鳥類の生息状況調査<br>・カスミ網を使った標識調査（許可保有者により実施）<br>・センサーカメラによる潜行性鳥類の生息状況調査<br>・鳥類の生息に影響を与える特定外来生物アライグマのモニタリング<br>③普及啓発活動<br>・特定外来生物（オオキンケイギク）の除去イベントや自然観察会への協力      | オグマサナエ、トラフトンボ、アオヤンマ、ネアカヨシヤンマ、チョウトンボ、ミヤケミズムシ、マルケシゲンゴロウ、ノジコ、ヒクイナ、コウホネ等 |
|            | 坂井市陣ヶ岡丘陵地域周辺 | 陣ヶ岡丘陵地域生物多様性保全協議会、天池を守る会 | ・環境教育、自然観察会の実施（雄島小学校）<br>・侵略的外来種（アメリカザリガニ）の駆除                                                                                                                                                                      | ゲンゴロウ類、ネアカヨシヤンマ、オオコオイムシ等                                             |
| 平泉寺・奥越高原地域 | 勝山市北谷町       | 小原 ECO プロジェクト            | ・ミチノクフクジュソウの観察会と保全活動（勝山市・村岡小学校・中部中学校）                                                                                                                                                                              | ミチノクフクジュソウ                                                           |
|            | 六呂師高原周辺      | 池ヶ原湿原保全・活用協議会            | ①池ヶ原湿原保全・活用協議会の運営<br>・保全・活用策の協議と合意形成<br>・湿原植物を保全するための外来種駆除活動<br>②利活用の推進<br>・環境教育の実施（平泉寺小学校）<br>・自然観察会 2回<br>③ 湿原植物を保全する植生管理<br>・ヨシの刈り取り<br>・ハンノキ等低木類の選択的除去<br>・特定外来生物（オオハングソウ）の駆除<br>・土のう堰の設置<br>・希少な湿原植物の生育モニタリング | ミズチドリ、トキソウ、ノカンゾウ、カキラン等                                               |
|            | 大野市阿難祖       | 大野市民                     | ・フクジュソウの観察会と保全活動（草刈り、落葉枝の除去）                                                                                                                                                                                       | フクジュソウ                                                               |

## ②講師派遣の概要

下記のとおり講師派遣を、計 14 回（4 地域約 560 人参加）実施した。

| 重要里地里山地域名 | 活動名・演題               | 場 所      | 実施日        | 主催者        | 参加人員 |
|-----------|----------------------|----------|------------|------------|------|
| 北潟湖周辺     | オオキンケイギク除去イベント       | あわら市北潟   | 令和6年5月16日  | 北潟湖自然再生協議会 | 50   |
| 北潟湖周辺     | 自然観察会・アメリカザリガニ駆除イベント | あわら市浜坂   | 令和6年8月3日   | 北潟湖自然再生協議会 | 23   |
| 北潟湖周辺     | アカミミガメ対策普及啓発イベント     | あわら市北潟   | 令和6年10月20日 | 北潟湖自然再生協議会 | 9    |
| 陣ヶ岡丘陵地周辺  | 坂井市立雄島小学校自然観察会       | 坂井市三国町安島 | 令和6年6月17日  | 坂井市立雄島小学校  | 35   |

|              |                                      |                     |            |                         |      |
|--------------|--------------------------------------|---------------------|------------|-------------------------|------|
| 陣ヶ岡丘陵地<br>周辺 | 坂井市三国町安島区<br>天池でのアメリカザリ<br>ガニ駆除・普及啓発 | 坂井市三国町安島            | 令和6年10月26日 | 安島を考える<br>会 環境育成委<br>員会 | 17   |
| 勝山市北谷町       | ミチノクフクジュソウ<br>観察会                    | 勝山市北谷町              | 令和6年4月6日   | 勝山市商工<br>文化課            | 13   |
| 勝山市北谷町       | ミチノクフクジュソウ<br>開花観察会                  | 勝山市北谷町              | 令和6年4月6日   | 小原ECOプロ<br>ジェクト         | 28   |
| 勝山市北谷町       | ミチノクフクジュソウ<br>保全活動                   | 勝山市北谷町              | 令和6年7月18日  | 小原ECOプロ<br>ジェクト         | 29   |
| 勝山市北谷町       | ミチノクフクジュソウ<br>保全活動                   | 勝山市北谷町              | 令和6年10月8日  | 小原ECOプロ<br>ジェクト         | 37   |
| 勝山市北谷町       | ミチノクフクジュソウ<br>講演会「地球環境」を<br>考える      | 勝山市福祉健康<br>センターすこやか | 令和7年3月3日   | 小原ECOプロ<br>ジェクト         | 約150 |
| 勝山市平泉寺町      | 池ヶ原湿原出前授業                            | 勝山市立<br>平泉寺小学校      | 令和6年5月22日  | 勝山市立<br>平泉寺小学校          | 38   |
| 勝山市平泉寺町      | 池ヶ原湿原<br>保全活動授業                      | 勝山市平泉寺町<br>池ヶ原      | 令和6年6月20日  | 勝山市立<br>平泉寺小学校          | 約40  |
| 勝山市平泉寺町      | 池ヶ原湿原<br>保全活動授業                      | 勝山市平泉寺町<br>池ヶ原      | 令和6年9月27日  | 勝山市立<br>平泉寺小学校          | 約30  |
| 勝山市平泉寺町      | 池ヶ原湿原ヨシ刈り                            | 勝山市平泉寺町<br>池ヶ原      | 令和6年11月5日  | 勝山市立<br>平泉寺小学校          | 約60  |

### ③六呂師高原湿原植生管理支援事業

池ヶ原・妻平湿原では、平成21年度から24年度の緊急雇用創出事業により湿原の植生管理を実施し、希少かつ独自の植生やトンボ類等の多様性を再生させた。その後もこれらの景観や生物多様性を今後も維持していくため、再び成長するヨシやハンノキ等の植生管理を継続して実施している。

#### <池ヶ原湿原>

##### ・目的

- 湿原本来の植生を保全するため、植生保全作業の実施とあわせて、外来植物の除去および園地の維持管理を行う。

##### ・内容

- 池ヶ原湿原は、ミズチドリやオオミズゴケなど多様な湿性植物が生育する嶺北最大規模の湿原である。しかし、平成20年度以前はヨシ・低木・ハンノキが繁茂し、丈の低い湿性植物の生育を阻害していた。また、湿原内に特定外来生物オオハングンソウが侵入し、かつ管理頻度の低下に伴って園地のヤブ化が進んでいたが、平成21～24年度に緊急雇用創出事業による植生管理（ハンノキ、低木の除去及びヨシの刈り取り）、地下水位の上昇・水質の維持、オオハングンソウの除去等の作業の実施により湿原植生が回復した。
- 平成25年度、「池ヶ原湿原連絡協議会」を設立し、自然保護センターを事務局とする、県、市、地域住民・企業、専門家等の多様な主体の連携による湿原保全の体制を作り保全活動を実施している。なお、会の目的を明確にするため、平成29年4月に、名称を「池ヶ原湿原保全・活用協議会」に改めた。

○池ヶ原湿原保全・活用協議会構成員

| 区 分    | 氏名又は団体名                                                                  |
|--------|--------------------------------------------------------------------------|
| 専門家    | 北川 博正（会長）                                                                |
| 地域住民   | 池ヶ原湿原を守る会                                                                |
| 企業     | 勝山ロータリークラブ<br>勝山ファーマ株式会社<br>ケイテール株式会社<br>山田兄弟製紙株式会社                      |
| 教育機関   | 勝山市立平泉寺小学校                                                               |
| 自然関係団体 | ノーム自然環境教育事務所<br>福井県自然観察指導員の会（副会長）                                        |
| 行政機関   | 勝山市商工文化課<br>福井県奥越高原牧場<br>福井県立奥越高原青少年自然の家<br>福井県自然環境課<br>福井県自然保護センター（事務局） |

令和6年度は、池ヶ原湿原保全・活用協議会の活動として、協議会の開催、夏のオオハンゴンソウ駆除・ハンノキ巻枯らし活動、秋のヨシ刈り活動、平泉寺小学校の環境教育の支援を行った。

また、湿原内の植生保全のため、ヨシの刈り取り、ハンノキ等低木の伐採・環状剥皮、オオハンゴンソウの除去等を委託により実施した。

○池ヶ原湿原保全・活用協議会の活動状況

| 実 施 日     | 場 所     | イベント名         | 概 要                       | 参加人員 |
|-----------|---------|---------------|---------------------------|------|
| 令和6年5月17日 | 奥越高原牧場  | 協議会<br>(第1回目) | R6年度活動計画                  | 11   |
| 6月15日     | 池ヶ原湿原   | 池ヶ原湿原<br>保全作業 | オオハンゴンソウ除去<br>ハンノキの巻き枯らし  | 72   |
| 10月20日    | 池ヶ原湿原   | ヨシ刈り          | 湿原内のヨシの刈取り                | 54   |
| 令和7年2月20日 | 勝山市教育会館 | 協議会<br>(第2回目) | R6年度事業実施結果報告<br>R7年度事業計画案 | 9    |

○植生保全のための委託作業状況

| 作業内容                             | 作業時期            | 作業人員                          |
|----------------------------------|-----------------|-------------------------------|
| ハンノキ低木の除去：<br>手動ウィンチ法による抜き取り     | 令和6年7月3、4、11日   | 5.5人・日<br>(240本)              |
| ハンノキ低木の除去：<br>ピーラー法による環状剥皮       | 令和6年5月30、7月4日   | 2.0人・日<br>(230本)              |
| ハンノキ低木の除去：<br>オオミズゴケの湿地における低木の除去 | 令和6年5月30日       | 0.1人・日<br>(2株)                |
| ハンノキ等低木類の選択的除去                   | 令和6年5月13、15、27日 | 6.0人・日<br>(約7,000㎡)           |
| ヨシ刈り後低木除去                        | 令和6年11月19日      | 7.5人・日<br>(約2,000㎡)           |
| オオハンゴンソウの除去：<br>個体抜き取り           | 令和6年6月20、25、27日 | 7.25人・日<br>(約875㎡、<br>1,330本) |

|                      |                                     |                    |
|----------------------|-------------------------------------|--------------------|
| オオハンゴンソウの除去：<br>刈り払い | 令和6年7月2日                            | 1.75人・日<br>(約570㎡) |
| 土のう堰のメンテナンス          | 補修：令和6年6月25日<br>点検：令和6年7月4、12日、9月9日 | 1.3人・日<br>(1回)     |
| 計                    |                                     | 31.4人・日            |

このほか、自然保護センターにおいて土のう堰のかさ上げを実施（奥越高原牧場との間にある水路に設置した土のう堰3か所、令和6年6月13日、12月5日）

#### ○自然観察会の開催

池ヶ原湿原の自然観察会を5月26日（日）に開催したところ、10名の参加があった。

#### <妻平湿原>

##### ・目的

○妻平湿原の植生および水生昆虫の生息環境を保全するため、ヨシおよびハンノキを管理し、光環境を改善するとともに水深を確保する。

##### ・内容

○妻平湿原はミツガシワの県内最大級の生育地であり、他にも多様な湿性植物が生育し、かつて水田であった部分（約1,800㎡）と、以前から湿原であった部分から成り立っている。水田であった部分は、上流から土砂や栄養分の流れ込みが増加し、ヨシ、マコモ等の高茎草本が繁茂しやすい状態になっている。その結果、オオルリボシヤンマ等のトンボ類の生息に好適な開放水面の面積が減少し、観察できなくなっている。一方、六呂師高原のハッチョウトンボは絶滅したと推定されていたが、2010年代に池ヶ原湿原、自然観察の森のトンボ池および妻平湿原で確認されるようになった。

○そこで、オオルリボシヤンマ等およびハッチョウトンボが観察できる湿地を目指した植生管理を実施してきた。平成27年度から平成30年度に職員作業およびインターシップ研修でヨシの抜き取りやマコモの刈り取りを実施した。令和2年は委託によりヨシの刈り取りを実施した。

○令和3年度からは福井県自然観察指導員の会に委託し、ヨシの刈り取り、ハンノキの伐採を実施しており令和6年度も実施した。

○今後も草丈の高いヨシ等の除去作業を実施するとともに、トンボ類をはじめとする生物相モニタリングを実施していく必要がある。

### (11) 侵略的な外来種防除対策

#### ①特定外来生物ウチダザリガニ分布調査

ウチダザリガニの九頭竜湖における分布を調査した。令和6年秋季に九頭竜湖内5地点および湖外3地点にカゴ罟を仕掛けたところ、ウチダザリガニは九頭竜湖内4地点で捕獲された。九頭竜湖外では捕獲されなかった。本調査結果はCiconia28へ寄稿した。

また、例年捕獲・駆除を実施していた面谷橋における捕獲効率（＝捕獲個体数／（わなの設置数・わなの稼働日数））は2.00～3.00であった。

### 3 研修養成事業

環境保全等に関心を持つ県民を養成するために、星空案内人（星のソムリエ®）資格認定講座を実施したほか、インターンシップ研修生の受け入れを行った。

#### （１）星空案内人（星のソムリエ®）資格認定講座

福井県自然保護センターは令和３年度に星空案内認定制度の実施団体となった。令和６年度も星空案内人（星のソムリエ®）養成講座を実施した。受講者17名であった。令和６年度内に14名の準星空案内人、７名の星空案内人を認定した。

| 実施日   | 科目名             | 会場                |
|-------|-----------------|-------------------|
| ５月12日 | 開講式&交流会         | 多田記念大野有終会館（結とびあ）  |
|       | さあ、はじめよう        |                   |
| ５月19日 | 宇宙はどんな世界        | 福井県自然保護センター 本館    |
| ５月25日 | 星空の文化に親しむ       |                   |
| ６月１日  | 望遠鏡のしくみ         |                   |
|       | 望遠鏡を使ってみよう①     |                   |
| ６月２日  | 望遠鏡を使ってみよう②     |                   |
| ６月８日  | 星座をみつけよう        | 福井県自然保護センター本館・観察棟 |
| ６月23日 | 星空案内の実際         |                   |
| ６月30日 | 準案内人認定式&情報交換会   | 福井県自然保護センター 本館    |
| ３月23日 | 案内人認定式&ソムリエのつどい |                   |

#### （２）Fukui Star Guide Kids チャレンジ

令和７年１月～２月に自然保護センターにおいて、大野市阪谷小学校児童２名に対して星空ガイドの研修「Fukui Star Guide Kids チャレンジ」を実施した。

#### （３）研修生受け入れ

福井県立大学生物資源学部創造農学科の依頼を受けインターンシップ研修として２名を受け入れた。

| 研修名        | 依頼元                       | 人数 | 所 属    | 研修期間                          |
|------------|---------------------------|----|--------|-------------------------------|
| 農業インターンシップ | 福井県立大学<br>生物資源学部<br>創造農学科 | ２  | 福井県立大学 | ８月10日・11日・<br>18日・24日・<br>26日 |

## 4 資料収集事業

各分野の標本資料や視聴覚資料、自然に関する文献等の収集や保管を行った。

### (1) 資料登録済標本資料

標本資料数（点）

| 取得          |     | 分類 | 哺乳類      | 鳥 類      | 魚・両生<br>・爬虫類 | 昆虫類        | 無脊椎<br>動 物 | 植 物<br>菌 類  | 岩石・鉱物<br>・古生物 | 天 文    | その他     |
|-------------|-----|----|----------|----------|--------------|------------|------------|-------------|---------------|--------|---------|
| 収 集         | 6年度 |    | 1        | 0        | 2            | 0          | 0          | 0           | 0             | 0      | 0       |
|             | 累 計 |    | 87       | 443      | 100          | 3,168      | 49         | 1,623       | 131           | 0      | 2       |
| 購 入         | 6年度 |    | 0        | 0        | 0            | 0          | 0          | 0           | 0             | 0      | 0       |
|             | 累 計 |    | 13       | 31       | 14           | 11         | 0          | 614         | 350           | 9      | 0       |
| 寄贈・<br>寄託   | 6年度 |    | 0        | 3        | 23           | 0          | 3          | 0           | 0             | 0      | 0       |
|             | 累 計 |    | 26       | 164      | 24           | 1,784      | 27         | 14,117      | 58            | 0      | 36      |
| 6年度計<br>累 計 |     |    | 1<br>126 | 3<br>638 | 25<br>138    | 0<br>4,963 | 3<br>76    | 0<br>16,354 | 0<br>539      | 0<br>9 | 0<br>38 |

### (2) 資料登録済視聴覚資料

視聴覚資料数（件）

| 取得          |     | 分類    |     | 脊椎動物  |    | 昆 虫 |    | 無脊椎動物 |    | 植 物   |    | 地形・地質 |     | 天 文 |     | その他 |    |
|-------------|-----|-------|-----|-------|----|-----|----|-------|----|-------|----|-------|-----|-----|-----|-----|----|
|             |     | 写真    | 映像  | 写真    | 映像 | 写真  | 映像 | 写真    | 映像 | 写真    | 映像 | 写真    | 映像  | 写真  | 映像  | 写真  | 映像 |
| 収 集         | 6年度 | 0     | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  |
|             | 累 計 | 1,843 | 13  | 1,702 | 4  | 25  | 0  | 3,537 | 0  | 1,725 | 4  | 855   | 2   | 514 | 42  |     |    |
| 購 入         | 6年度 | 0     | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  |
|             | 累 計 | 0     | 67  | 0     | 30 | 0   | 6  | 0     | 18 | 1     | 34 | 12    | 15  | 8   | 31  |     |    |
| 寄 贈         | 6年度 | 0     | 0   | 0     | 0  | 0   | 0  | 0     | 0  | 0     | 0  | 0     | 0   | 0   | 0   | 0   | 0  |
|             | 累 計 | 119   | 25  | 547   | 4  | 0   | 1  | 13    | 6  | 47    | 25 | 211   | 86  | 147 | 114 |     |    |
| 6年度計<br>累 計 |     | 1,962 | 105 | 2,249 | 38 | 25  | 7  | 3,550 | 24 | 1,773 | 63 | 1,078 | 103 | 669 | 187 |     |    |

### (3) 文献資料

文献資料数（冊）

| 取 得            |     | 種 類 | 単行本         | 雑 誌          | 報告書         | その他           |
|----------------|-----|-----|-------------|--------------|-------------|---------------|
| 購 入            | 6年度 |     | 25          | 33           | 0           | 0             |
|                | 累 計 |     | 1,443       | 260          | 0           | 0             |
| 交換・配付<br>(その他) | 6年度 |     | 0           | 75           | 67          | 422           |
|                | 累 計 |     | 0           | 1,101        | 4,643       | 9,916         |
| 寄 贈            | 6年度 |     | 0           | 0            | 0           | 0             |
|                | 累 計 |     | 2,025       | 141          | 424         | 779           |
| 6年度計<br>累 計    |     |     | 25<br>3,468 | 108<br>1,502 | 67<br>5,067 | 422<br>10,695 |

### (4) 天文写真資料

好天時や天文現象にあわせて、観察棟天体観測室や野外にて、デジタルカメラによる撮影を行った。撮影した映像はホームページや提供資料に活用し、メディア等にも話題提供した。

## 5 調査研究事業

福井県内の自然環境を把握し、自然保護の基礎資料とするために、各種調査研究を実施した。

### (1) 渡り鳥保全調査（鳥類生息状況調査）

趣 旨： 県内の鳥類の繁殖分布とその変化を明らかにし、鳥類保全のための基礎資料とすることを目的とし、鳥獣保護区およびその周辺における鳥類の種類、個体数、繁殖の可能性について調査する。

概 要： 県内の鳥獣保護区1か所（福井鳥獣保護区）を、春季（5月）と秋季（10月）の2回、調査員2名で現地調査を実施した。調査は日本野鳥の会福井県の会員に依頼し実施した。

結 果： 春季と秋季の2回の調査で合計24種を確認した。

成 果： 調査結果をとりまとめ、Ciconia Vol.28に掲載した。また、令和7年度鳥獣保護区設定期間更新のための基礎資料とした。

### (2) カモ科鳥類生息調査（鳥類生息調査事業）

趣 旨： 鳥類保護行政の基礎資料とすることを目的として、県内に渡来するカモ科鳥類の生息状況を把握する。

概 要： この調査は、国（昭和44年度から林野庁、昭和48年度から環境庁、平成12年度から環境省）の依頼により、毎年1月15日前後に、全国一斉に行われているものである。福井県においては昭和52年度以降、県が日本野鳥の会福井県に委託して調査を実施している。令和6年度の調査は、本県におけるガン・カモ・ハクチョウ類の主要な渡来地となっている17か所の湖沼、河川、内湾、平野部において調査を行った。調査は坂井平野のガン類調査が1月12日に、その他地点の調査が1月13日（敦賀市阿原ヶ池のみ1月15日実施）に実施された。調査地の全域をカバーするように観察地点を設定した上で、各調査地で3～14名の調査員が双眼鏡および望遠鏡により種を判定し、観察されたガン・カモ・ハクチョウ類の種とその個体数を計数器により記録した。

結 果： 計17か所の調査地で、計19種22,330羽のガン・カモ・ハクチョウ類が記録された。昨年度と比較して種数は増減なし、個体数は3,996羽減少した。今回の調査で、ガン類が1種239羽、ハクチョウ類が1種248羽、カモ類が17種21,843羽記録された。優占度の高かった種は、マガモ53.3%、コガモ15.0%、カルガモ12.2%、ヒドリガモ6.2%であり、上記4種で全体の86.7%を占めている。

成 果： 調査結果は日本全国の結果と統合して集計するため、環境省生物多様性センターに報告した。また、調査結果を下記の報告書にとりまとめ、関係機関等に配布したほか、自然保護センターのホームページ上で公開した。

日本野鳥の会福井県（編）. 2025. 令和6（2024）年度カモ科鳥類生息調査報告書.  
福井県自然保護センター、大野.

### (3) カワウ生息調査（鳥類生息調査事業）

趣 旨： 中部、近畿圏におけるカワウ広域保護管理指針策定の基礎資料とするため、県内におけるカワウの生息状況を把握する。

概 要： 近年、全国的に個体数が増加し、内水面漁業との間で軋轢が生じているカワウは、行動域が広く県境を越えて移動するため、その被害防止と保護の両立には広域的な保護管理が必要である。そこで、環境省主導のもと、中部近畿カワウ広域協議会が設立され、広域保護管理指針の策定を目指している。この協議会では、カワウの保護管理の基礎資料とするため、各府県が連携してカワウの生息状況を把握することとしており、本県においても日本野鳥の会福井県に委託し、カワウの営巣地・ねぐら調査を年

3回実施してきた。令和6年度は7月、12月、3月において、これまでに判明しているカワウの営巣地・ねぐら9地点（現在利用が無い地点も含む）で、日没前後の入巣・就峙個体数の計数を行った。また、11月～12月には新規営巣地・ねぐらを発見することを目的として、主要な水系沿いでルートセンサスを実施した。さらに、西日本では、カワウの新たな営巣地やねぐらはサギ類の営巣地への侵入によって形成されることが多いため、主要なサギ類コロニー10地点についても、6月に営巣種と個体数を調査した。

結 果： 県委託調査事業におけるカワウの営巣確認数は、令和6年7月に2地点で計64巣、令和7年3月に2地点で21巣の営巣が確認された。また、カワウの営巣地・ねぐら9地点における令和6年7月、12月および令和7年3月の入巣・就峙個体数の合計は、それぞれ420羽、365羽および348羽であった。なお、県内のカワウの営巣数等についてはこの県調査によるもののほか、日本野鳥の会福井県が県調査の対象になっていない地点について独自調査を実施している。

成 果： 広域的なカワウの生息状況把握に利用するため、県調査結果および野鳥の会から提供された独自調査の結果を中部近畿カワウ広域協議会に報告した。

#### （4）ブナ科樹木の豊凶調査

趣 旨： クマ大量出沒の予測を含むツキノワグマ保護管理の基礎資料とするため、ブナ科樹木の豊凶を把握する。

概 要： クマの人里付近への出沒件数には年次変動があり、クマの秋期における主要な餌であるブナ科樹木の堅果類が凶作の年にクマの大量出沒が発生している。クマ大量出沒の早期予測を目的として、8月中旬から9月上旬にかけて、県全域のブナ科樹木の着果状況を確認し、その豊凶を把握している。令和6年は8月8日～8月27日に、ブナ、ミズナラ、コナラの着果状況を調査した。

結 果： 令和6年度における各樹種の県全体の作柄は、ブナ・ミズナラ・コナラは不作であった。密に着果した個体の割合は過去のツキノワグマ大量出沒年と比較すると良好であり、本年と同程度の水準であった年には大量出沒は発生していないことから、令和6年秋季は県全域でクマの大量出沒が発生する可能性は高くないと予測した。

成 果： 本調査結果を令和6年9月5日に開催された「令和6年度ツキノワグマ出沒対策連絡会」において発表した。令和6年9月～12月の福井県におけるツキノワグマ出沒件数は332件であった。大量出沒年でない判断したものの、令和6年4～8月の出沒件数は平成16年以降過去最多であり、9月～12月の出沒件数も大量出沒年を除くと過去最多であった。

#### （5）ヤシャゲンゴロウの生息域外保全事業

趣 旨： 国内希少野生動植物種に指定されているヤシャゲンゴロウの生息域外保全を行うために、安定的・継続的な人工飼育の方法を確立する。

概 要： 飼育室において成虫の交尾、産卵、孵化、上陸の一連の飼育を行い、飼育方法を研究した。

結 果： 令和6年度は前年度からの成虫を引き続き飼育し、それらの成虫を親として採卵を試みたところ、メス63個体から合計4,761個の卵を得た。産卵は約3ヵ月の間に複数回に分けて行われた。幼虫の餌には自然保護センター本館の周りに置いたタライで発生したボウフラを与え飼育を行い、上陸・蛹化を経て計340個体の新成虫が羽化した。上記の結果等については令和7年2月27日に市民プラザたけふ・市民交流センターで開催されたヤシャゲンゴロウ生息域外保全検討会で報告し、国や関係団体、専門家、他機関と情報共有した。

## (6) Ciconia (福井県自然保護センター研究報告) の発行

趣 旨： センターの調査事業および福井県内の自然に関する調査研究報告を編集・発行する。

概 要： Ciconia Vol.28 掲載論文の一覧

- ・日本野鳥の会福井県サギ類調査グループ. 福井県におけるサギ類のコロニーの分布と種構成：2023 年のサギ類コロニー調査の結果.
- ・福井県自然保護センター. 2024 年度渡り鳥保全調査事業報告：福井県指定鳥獣保護区の鳥類相.
- ・柳町邦光. 羽坂林道における 40 年間の鳥類群集.
- ・手井修三. 北陸地方の海岸保安林におけるスズメ目 6 種の囀り個体数の季節変化と経年変化：メジロ・オオルリ・コルリ・コマドリ・キビタキ・アオジ.
- ・手井修三. 北陸地方の海岸保安林におけるカワラヒワの個体数の季節変化と経年変化.
- ・香川正行・北川博正・田渕千鶴子・鈴木 聡. 福井県勝山市野向町横倉における自動撮影カメラによる哺乳類相調査：2021 年・2022 年の調査結果.
- ・福井県海浜自然センター. 三方五湖におけるソウギョ *Ctenopharyngodon idella* の生息状況.
- ・梅村信哉. 福井市自然史博物館で実施した外来種、分布拡大種の昆虫を対象とした市民参加型調査「ふくいむしむし大調査－昆虫の分布調査 in 福井」.
- ・梅村信哉. 福井県直翅類分布資料 ―福井市笹谷町の直翅目昆虫―.
- ・梅村信哉・猪尾隆之介・藤野勇馬. 福井県内におけるアカハネオンブバッタの初記録.
- ・梅村信哉・櫻井知栄子. 大野市内で確認されたカワラバッタ *Eusphingonotus japonicus* (Saussure) の記録.
- ・笹川幸治・井上重紀. 福井県初記録のホソモリヒラタゴミムシ.
- ・福井県自然保護センター. 福井県自然保護センター自然観察の森におけるチョウ類のトランセクト調査結果 (2024 年).
- ・梅村信哉・村上充伯. 福井県大野市におけるアカボシゴマダラの撮影記録.
- ・福井県自然保護センター・保科英人. 2024 年の九頭竜湖およびその周辺における特定外来生物ウチダザリガニの分布調査結果.
- ・福井県自然保護センター. 2024 年の福井県におけるブナ科樹木 3 種の着果状況.
- ・榎本博之. 福井県で確認されたジュウニヒトエ (*Ajuga nipponensis* Makino) の生育地と個体数の記録 (2013-2024).
- ・榎本博之・阪本英樹・國永知裕・多田雅充・北川博正. 福井県で確認されたユキワリソウ (*Primula farinosa* L. subsp. *modesta* (Bisset et S.Moore) Pax var. *modesta* (Bisset et S.Moore) Makino ex T.Yamaz.) の生育地と個体数の記録 (2013-2024).
- ・榎本博之・町 澄秋・川原 茂・山岸登美子・北川博正・小林則夫. 福井県で確認されたカヤラン (*Thrixspermum japonicum* (Miq.) Rchb.f.) の生育地と個体数の記録 (2016-2024).

## 6 そ の 他

### (1) 福井県自然保護関係機関連絡会議の開催

福井県自然保護関係機関連絡会議は、福井県の自然環境や自然保護に関する調査研究を行っている機関相互の情報交換、共有化を促進し、ネットワークの強化を図るとともに、科学的情報に基づく自然保護の推進に役立てることを目的として設置した組織である。自然保護センター所長が議長となっており、下記の機関が加盟している。年に1回調査研究・活動事例発表会を開催している。

【加盟機関】越前町立福井総合植物園プラントピア、福井市自然史博物館、福井県総合グリーンセンター、福井県海浜自然センター、福井県自然保護センター、福井県里山里海湖研究所

令和6年度には、下記の事業を実施した。

- ・福井県自然保護関係機関連絡会議 担当者会議

日時：令和6年10月2日（14:00～15:00）

会場：オンライン

参加者：構成機関より6名出席

- ・令和6年度 活動事例発表会の開催

日時：令和7年2月23日（13:30～16:10）

会場：福井県立図書館 研修室、オンライン

基調講演：

「中池見湿地周辺の鳥類と後谷の湿地再生」（日本野鳥の会福井県 会員 吉田一朗 氏）

発表内容：

「自然保護センター自然観察の森 2024年チョウ類モニタリング報告」（自然保護センター）

「海水温からみた はす川のサケ遡上数の推移」（海浜自然センター）

「設置から8年が経過した獣害対策資材シカフレームの状況」（総合グリーンセンター）

「福井県内で最近確認された外来昆虫の分布状況について」（福井市自然史博物館）

「福井県固有植物 ワカサトウヒレン *Saussurea wakasugiana* Kadota について」（越前町立福井総合植物園プラントピア）

「水月湖の縞々が語る昔と今後の展望」（里山里海湖研究所）

参加者：33名

- ・「福井県自然保護関係機関連絡会議 令和7年度行事案内冊子」を発行（電子版のみ）

### (2) 大型野生動物の捕獲・放獣に関わる指導協力

自然保護センターでは市町等の要請があった際に、大型野生動物の麻酔による保定および放獣を実施している。令和6年度は3頭の放獣を行い、うち3頭に麻酔処置を実施した。

対応した大型野生動物個体の一覧

| 実施日    | 市町   | 種名     | 成・幼の別 | 性別 | 麻酔処置 |
|--------|------|--------|-------|----|------|
| 6月2日   | 大野市  | ツキノワグマ | 亜成獣   | —  | 実施   |
| 6月18日  | 福井市  | ツキノワグマ | 成獣    | 雌  | 未実施  |
| 9月12日  | 大野市  | ツキノワグマ | 成獣    | 雌  | 実施   |
| 11月24日 | 南越前町 | ツキノワグマ | 成獣    | 雄  | 実施   |

### (3) コウノトリの足環装着作業の協力

越前市・越前町からの依頼に応じ、野外コウノトリのヒナの足環装着作業へ職員を派遣した。

| 月日    | 市町・場所    | 羽数 | 派遣人数 | 備考 |
|-------|----------|----|------|----|
| 5月20日 | 越前市・安養寺  | 4  | 2    |    |
| 5月20日 | 越前市・下中津原 | 1  | 2    |    |
| 5月21日 | 越前市・大塩   | 2  | 2    |    |
| 5月30日 | 越前町・八田   | 2  | 1    |    |

### (4) 野鳥における高病原性鳥インフルエンザ対応

自然保護センターでは、福井県内で高病原性鳥インフルエンザが発生した場合や、県外においても発生した場所から半径10 km以内に本件の一部が含まれる場合に備え、野鳥の監視をする体制をとった。また、県内の野鳥における高病原性鳥インフルエンザの早期発見に備え、関係機関と連携し、死亡野鳥の情報収集と監視を実施し、死亡野鳥発見者からの問い合わせに対し、死亡野鳥の種類・数、死体の状況から、環境省マニュアルに基づき簡易検査の必要性を判断し、簡易検査を行う場合は、死亡野鳥を家畜保健衛生所に搬入する体制をとった。

滋賀県長岡市で回収されたハヤブサ1羽の死亡個体から高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出されたことが令和6年10月29日に公表された。また、令和6年11月9日に福井県福井市で回収されたハヤブサ1羽の死亡個体（衰弱状態で保護され、その後死亡）から、高病原性鳥インフルエンザウイルスが検出された。これを受け、センターでは令和6年10月29日から令和6年12月7日までの期間、県内監視地点の一部である北潟湖および大堤において、高病原性鳥インフルエンザ発生時における野鳥の監視調査を実施した。



写真左：コウノトリの足環装着作業の協力



写真右：高病原性鳥インフルエンザ発生時における野鳥の監視調査

## (5) 職員の派遣

他機関等からの要請に応じ、センターの担当職員を講師として派遣した。

| 講 師   | 活動名・演題                    | 場 所                | 実施日        | 主 催 者                         |
|-------|---------------------------|--------------------|------------|-------------------------------|
| 服部耕平  | 食農環境・文化概論「福井県の自然環境」       | 福井県立大学<br>あわらキャンパス | 令和6年4月23日  | 福井県立大学                        |
| 大宮正太郎 | 北潟湖畔公園オオキンケイギク駆除          | 北潟湖畔公園             | 令和6年5月16日  | 北潟湖自然再生協議会                    |
| 大宮正太郎 | オオキンケイギク駆除に係る普及啓発チラシ作成実習  | 福井県立大学<br>あわらキャンパス | 令和6年5月16日  | 福井県立大学                        |
| 服部耕平  | 総合的生物多様性管理論「福井県の自然環境」     | 福井県立大学<br>あわらキャンパス | 令和6年5月31日  | 福井県立大学                        |
| 大宮正太郎 | 坂井市立雄島小学校自然観察会            | 坂井市三国町安島           | 令和6年6月17日  | 坂井市立雄島小学校                     |
| 服部耕平  | 特定外来生物を学び、「オオキンケイギク」を駆除する | 荒土町公園              | 令和6年7月3日   | 勝山市立荒土小学校                     |
| 服部耕平  | 総合農学「クマ被害を避けるためにできること」    | 福井県立大学<br>あわらキャンパス | 令和6年7月9日   | 福井県立大学                        |
| 服部耕平  | 自然林や人工林についての解説            | 自然保護センター<br>自然観察の森 | 令和6年7月10日  | 学園法人きのくに子どもの村学園<br>勝山子どもの村中学校 |
| 大宮正太郎 | 自然観察会・アメリカザリガニ駆除イベント      | あわら市浜坂             | 令和6年8月3日   | 北潟湖自然再生協議会                    |
| 服部耕平  | ツキノワグマに関する講習会             | 敦賀市立<br>中郷小学校      | 令和6年10月2日  | 敦賀市農林水産振興課                    |
| 服部耕平  | 環境保護活動                    | 温川<br>勝山市荒土町井波     | 令和6年10月9日  | 勝山市立<br>勝山北部中学校               |
| 大宮正太郎 | アカミミガメを見てみよう！in北潟公民館まつり   | あわら市<br>北潟公民館      | 令和6年10月20日 | 北潟湖自然再生協議会                    |
| 大宮正太郎 | アメリカザリガニ駆除・普及啓発           | 坂井市三国町安島           | 令和6年10月26日 | 安島を考える会<br>環境育成委員会            |

## (6) ワークショップ・研究集会等での発表

| 発表者   | 集会等の名称                        | 場 所                 | 実施日        | 発表テーマ                                                                                        |
|-------|-------------------------------|---------------------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------|
| 大宮正太郎 | 北潟湖自然再生協議会 第2回 水と水辺のワークショップ   | あわら市<br>北潟公民館       | 令和6年10月5日  | (1) 北潟湖と冬鳥として渡来するカモ類の関係について<br>(2) 北潟湖と周辺の水田における過去の生物多様性について<br>(3) 浜坂湿地等における北潟湖自然再生協議会の取組紹介 |
| 大宮正太郎 | 第27回 自然系調査研究機関連絡会議 (NORNAC27) | 神奈川県立<br>生命の星・地球博物館 | 令和6年11月20日 | 福井県自然保護センターにおける国内希少野生動植物種やシャゲンゴロウの生息域外保全について                                                 |
| 大宮正太郎 | 福井県自然保護関係機関連絡会議 令和6年度 活動事例発表会 | 福井県立<br>図書館         | 令和7年2月23日  | 自然保護センター自然観察の森 2024年チョウ類モニタリング報告                                                             |

## (7) 委員の受託など

他機関等から委嘱された委員等への就任を受託した。

| 団体名称            | 事務局        |
|-----------------|------------|
| 勝山市「熊」対策連絡協議会   | 勝山市農林政策課   |
| オオタカ生息環境保全検討委員会 | 勝山市建設課     |
| 北潟湖自然再生協議会      | あわら市生活環境課  |
| 星のまちおおの推進協議会    | 大野市観光交流課   |
| 大野市環境保全対策審議会    | 大野市環境・水循環課 |

## (8) 事業協力を行った関係団体

以下の団体・機関等と連携・協力して各事業を実施した。

### ① 指導普及事業

#### ア 自然観察会など

福井県自然観察指導員の会、日本野鳥の会福井県、福井ライフ・アカデミー、福井大学理数系教員養成拠点構築事業

#### イ 天体観望会など

オヤット天文クラブ、ハツ杉天体観測所、奥越星を見る会、アルビレオ天文倶楽部、福井市自然史博物館、セーレンプラネット、越前信用金庫

#### ウ 傷病鳥獣救護

福井県獣医師会

#### エ 里地里山の保全、普及

安島区自治会、天池を守る会、越前松島水族館、坂井市立雄島小学校、小原ECOプロジェクト、勝山市立村岡小学校、環境省白山自然保護官事務所、勝山市商工文化課、福井県奥越農林総合事務所、平泉寺町まちづくり推進協議会、勝山ファーマ株式会社、ケイテー株式会社、勝山ロータリークラブ、ノーム自然環境教育事務所、福井県自然観察指導員の会、山田兄弟製紙株式会社、勝山市立平泉寺小学校、奥越高原青少年自然の家、福井県奥越高原牧場

#### オ 職員派遣

勝山市立平泉寺小学校、勝山市立村岡小学校、勝山市立荒土小学校、勝山市立北部中学校、学園法人きのくに子ども村学園勝山子どもの村中学校、坂井市立雄島小学校、福井県立大学、安島を考える会、敦賀市農林水産振興課、北潟湖自然再生協議会

### ② 研修養成事業

日本自然保護協会、大野市観光交流課、大野市阪谷小学校、福井県立大学

### ③ 調査研究事業

日本野鳥の会福井県、福井大学、福井県立大学

### ④ 福井県自然保護関係機関連絡会議事業

福井市自然史博物館、越前町立福井総合植物園、福井県総合グリーンセンター、福井県海浜自然センター、福井県里山里海湖研究所

## 1 1年のあゆみ

| 月日           | 内容                                          |
|--------------|---------------------------------------------|
| 令和6年         |                                             |
| 4月10日        | 自然保護センターニュース第13号発行                          |
| 4月21日        | 天文教室 星景写真の画像編集（自然保護センター）                    |
| 4月23日～5月6日   | 愛鳥週間用ポスター原画コンクール入賞作品展示（自然保護センター）主催：福井県自然環境課 |
| 4月26日～6月30日  | 企画展「自然観察の森の生きものたち」（自然保護センター）                |
| 4月27日        | 自然観察ウォーク 春の観察ウォーク「野鳥の観察と春の花を愛でる」（六呂師高原周辺）   |
| 5月3日～5日      | ゴールデンウィーク特別企画「森の材料で工作しよう」（自然保護センター）         |
| 5月12日        | 星空案内人資格認定講座 開講式（大野市）                        |
| 5月17日        | 池ヶ原湿原保全・活用協議会第1回協議会（勝山市）                    |
| 5月17日        | 天文教室 春に輝く一等星（自然保護センター）                      |
| 5月20日        | コウノトリ足環装着作業の協力（越前市）                         |
| 5月21日        | コウノトリ足環装着作業の協力（越前市）                         |
| 5月27日        | 北潟湖自然再生協議会全体会（あわら市）主催：北潟湖自然再生協議会            |
| 5月30日        | コウノトリ足環装着作業の協力（越前町）                         |
| 6月1日・2日      | 自然観察指導員講習会 自然観察指導員NACS-J講習会（鯖江市）            |
| 6月15日        | 池ヶ原湿原保全活用協議会 ハンノキ・外来種駆除（勝山市）                |
| 6月30日        | 星空案内人資格認定講座 準案内人認定式（自然保護センター）               |
| 7月1日         | 北潟湖自然再生協議会 水と生きもの再生部会（あわら市）主催：北潟湖自然再生協議会    |
| 7月7日         | 特別天体観望会 星に願いを～七夕の夜とフルートの調べ～（自然保護センター）       |
| 7月10日        | 自然保護センターニュース第14号発行                          |
| 7月12日～9月1日   | ふくい星空写真展2024（自然保護センター）                      |
| 7月20日        | 夏休み標本教室 美しい植物標本を作ろう（自然保護センター）               |
| 7月26日        | 天文教室 夏に輝く一等星（自然保護センター）                      |
| 7月27日        | 自然観察ウォーク 夏のライトトラップ昆虫観察会（自然保護センター）           |
| 7月29日        | 夏の特別企画「森の材料で工作しよう」（自然保護センター）                |
| 8月3日         | 夏休み標本教室 作ってみよう昆虫標本（自然保護センター）                |
| 8月5日         | 天文教室 初めての星景写真を撮ろう（自然保護センター）                 |
| 8月12日        | 特別天体観望会 ペルセウス座流星群～ジャズとの協演～（自然保護センター）        |
| 8月19日        | 天文教室 天体望遠鏡を作ってみよう（自然保護センター）                 |
| 9月16日        | 特別天体観望会 中秋の名月前夜～二胡の演奏と共に～（自然保護センター）         |
| 9月19日～11月4日  | 企画展「福井の獣と鳥～けもののかたちとはたらき～」（自然保護センター）         |
| 10月4日        | 天文教室 美しい星景写真を撮ろう（自然保護センター）                  |
| 10月10日       | 自然保護センターニュース第15号発行                          |
| 10月14日       | 秋の特別企画「鷹匠デモンストレーション」（自然保護センター）              |
| 10月20日       | 池ヶ原湿原保全活用協議会 ヨシ刈り（勝山市）                      |
| 10月25日       | 天文教室 秋に輝く一等星（自然保護センター）                      |
| 10月29日～12月7日 | 高病原性鳥インフルエンザ発生時における野鳥の監視調査（あわら市・坂井市）        |
| 10月30日       | 自然保護センター運営会議（自然保護センター）                      |
| 11月11日～15日   | 燻蒸作業のため閉館                                   |
| 11月          | 令和5年度年報発行                                   |

11月29日～令和7年3月30日 ミニ展示「冬に見られるカモのなかまたち」（自然保護センター）

12月13日～令和7年3月30日 ミニ展示「自然の中の『へび』」（自然保護センター）

令和7年

1月5日～2月28日 冬の野鳥レストラン（自然保護センター）

1月5日～3月2日 野鳥写真展「私のお勧め 福井の野鳥」（自然保護センター）

1月5日～3月19日 観察棟冬季休館

1月10日 自然保護センターニュース第16号発行

1月30日 北潟湖自然再生協議会 水と生きものの再生部会（あわら市）主催：北潟湖自然再生協議会

2月1日 自然観察ウォーク 冬の六呂師高原観察ウォーク「スノーシューで森の探検！」（六呂師高原周辺）

2月5日・6日・8日・9日・22日・23日・24日 大雪のため臨時休館

2月20日 池ヶ原湿原保全・活用協議会第2回協議会（勝山市）

2月22日 北潟湖自然再生協議会全体会（あわら市）主催：北潟湖自然再生協議会

2月23日 福井県自然保護関係機関連絡会議・活動事例発表会（福井県立図書館・オンライン併用）

3月21日 福井県自然保護センター研究報告「Ciconia.Vol28」発行

3月23日 星空案内人資格認定講座 案内人認定式（自然保護センター）

## 2 施設利用実績

### ① 利用実績表

ア 本館・野外（自然観察の森ガイド等）

(人)

| 区 分 |            | 団 体        | 一 般    | 合計人数   |
|-----|------------|------------|--------|--------|
| 本 館 |            | 59団体 2,040 | 11,762 | 13,802 |
| 内 訳 | 本館見学       | 26団体 1,000 | 11,584 | 12,584 |
|     | 自然観察の森ガイド等 | 33団体 1,040 | 178    | 1,218  |

イ 観察棟（天体観望会およびプラネタリウム等）

(人)

| 区 分   |            | 団 体        | 一 般   | 合計人数  |
|-------|------------|------------|-------|-------|
| 観 察 棟 |            | 61団体 2,058 | 3,034 | 5,092 |
| 内 訳   | 天体観望会      | 26団体 773   | 723   | 1,496 |
|       | プラネタリウム    | 35団体 1,285 | 1,370 | 2,655 |
|       | 特別観望会・天文教室 |            | 229   | 229   |
|       | 昼の天体観望会    |            | 712   | 712   |

### ② 団体利用内訳

ア 本館

| 月  | 団体数 | 人数    | 団 体 数 内 訳          |             |     |    |     |    |    |     |
|----|-----|-------|--------------------|-------------|-----|----|-----|----|----|-----|
|    |     |       | 公民館・児童館・<br>公共団体など | 幼稚園・<br>保育園 | 小学校 |    | 中学校 |    | 高校 | その他 |
|    |     |       |                    |             | 県内  | 県外 | 県内  | 県外 |    |     |
| 4  | 1   | 15    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 15  |
| 5  | 3   | 100   | 0                  | 100         | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 6  | 4   | 361   | 0                  | 24          | 337 | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 7  | 8   | 218   | 36                 | 88          | 69  | 0  | 0   | 0  | 25 | 0   |
| 8  | 1   | 17    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 17  |
| 9  | 2   | 48    | 0                  | 14          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 34  |
| 10 | 2   | 62    | 0                  | 31          | 31  | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 11 | 1   | 13    | 0                  | 13          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 12 | 0   | 0     | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 1  | 1   | 21    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 21  | 0  | 0  | 0   |
| 2  | 2   | 31    | 0                  | 21          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 10  |
| 3  | 1   | 114   | 114                | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 計  | 26  | 1,000 | 150                | 291         | 437 | 0  | 21  | 0  | 25 | 76  |

イ 野外（観察の森ガイド等）

| 月  | 団体数 | 人数    | 団 体 数 内 訳          |             |     |    |     |    |    |     |
|----|-----|-------|--------------------|-------------|-----|----|-----|----|----|-----|
|    |     |       | 公民館・児童館・<br>公共団体など | 幼稚園・<br>保育園 | 小学校 |    | 中学校 |    | 高校 | その他 |
|    |     |       |                    |             | 県内  | 県外 | 県内  | 県外 |    |     |
| 4  | 1   | 24    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 24  |
| 5  | 5   | 195   | 0                  | 195         | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 6  | 1   | 24    | 0                  | 24          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 7  | 7   | 236   | 131                | 80          | 0   | 0  | 0   | 0  | 25 | 0   |
| 8  | 3   | 157   | 112                | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 45  |
| 9  | 2   | 63    | 0                  | 63          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 10 | 5   | 138   | 0                  | 61          | 61  | 0  | 0   | 0  | 0  | 16  |
| 11 | 1   | 13    | 0                  | 13          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 12 | 1   | 16    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 16  |
| 1  | 1   | 20    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 20  |
| 2  | 5   | 99    | 0                  | 73          | 16  | 0  | 0   | 0  | 0  | 10  |
| 3  | 1   | 55    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 55  |
| 計  | 33  | 1,040 | 243                | 509         | 77  | 0  | 0   | 0  | 25 | 186 |

ウ 天体観望会（夜・昼）

| 月  | 団体数     | 人数  | 団 体 数 内 訳          |             |     |    |     |    |    |     |
|----|---------|-----|--------------------|-------------|-----|----|-----|----|----|-----|
|    |         |     | 公民館・児童館・<br>公共団体など | 幼稚園・<br>保育園 | 小学校 |    | 中学校 |    | 高校 | その他 |
|    |         |     |                    |             | 県内  | 県外 | 県内  | 県外 |    |     |
| 4  | 1       | 14  | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 14  |
| 5  | 2       | 82  | 0                  | 82          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 6  | 7       | 182 | 0                  | 65          | 84  | 0  | 0   | 0  | 21 | 12  |
| 7  | 4       | 128 | 0                  | 71          | 32  | 0  | 0   | 0  | 25 | 0   |
| 8  | 7       | 222 | 70                 | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 152 |
| 9  | 2       | 52  | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 52  |
| 10 | 2       | 70  | 0                  | 0           | 12  | 0  | 58  | 0  | 0  | 0   |
| 11 | 1       | 23  | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 23  |
| 12 | 0       | 0   | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 1  | 冬季観察棟休館 |     |                    |             |     |    |     |    |    |     |
| 2  |         |     |                    |             |     |    |     |    |    |     |
| 3  | 0       | 0   | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 計  | 26      | 773 | 70                 | 218         | 128 | 0  | 58  | 0  | 46 | 253 |

エ プラネタリウム

| 月  | 団体数     | 人数    | 団 体 数 内 訳          |             |     |    |     |    |    |     |
|----|---------|-------|--------------------|-------------|-----|----|-----|----|----|-----|
|    |         |       | 公民館・児童館・<br>公共団体など | 幼稚園・<br>保育園 | 小学校 |    | 中学校 |    | 高校 | その他 |
|    |         |       |                    |             | 県内  | 県外 | 県内  | 県外 |    |     |
| 4  | 1       | 14    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 14  |
| 5  | 1       | 37    | 0                  | 37          | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 6  | 10      | 485   | 0                  | 65          | 388 | 0  | 0   | 0  | 0  | 32  |
| 7  | 9       | 235   | 36                 | 110         | 32  | 0  | 0   | 0  | 25 | 32  |
| 8  | 7       | 215   | 70                 | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 145 |
| 9  | 2       | 64    | 0                  | 0           | 30  | 0  | 0   | 0  | 0  | 34  |
| 10 | 3       | 98    | 0                  | 0           | 12  | 0  | 86  | 0  | 0  | 0   |
| 11 | 1       | 23    | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 23  |
| 12 | 0       | 0     | 0                  | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 1  | 冬季観察棟休館 |       |                    |             |     |    |     |    |    |     |
| 2  |         |       |                    |             |     |    |     |    |    |     |
| 3  | 1       | 114   | 114                | 0           | 0   | 0  | 0   | 0  | 0  | 0   |
| 計  | 35      | 1,285 | 220                | 212         | 462 | 0  | 86  | 0  | 25 | 280 |

### 3 運営会議

- ・ 福井県自然保護センターを効率的に運営するために、運営会議を設置した。

福井県自然保護センター運営会議委員 任期 令和5～6年度

|     | 氏 名   | 勤 務 先 ・ 所 属 団 体          | 専門分野等 |
|-----|-------|--------------------------|-------|
| 会 長 | 保科 英人 | 福井大学教育学部 教授              | 昆虫    |
| 副会長 | 多田 雅充 | 福井県自然観察指導員の会 会長          | 植物    |
| 委 員 | 小嶋 明男 | 日本野鳥の会福井県 代表             | 鳥類    |
| 委 員 | 坂本 道子 | ノーム(GNOMES)自然環境教育事務所 副代表 | 自然教育  |
| 委 員 | 山本 俊夫 | 奥越星を見る会 会長               | 天文    |
| 委 員 | 大野 優月 | 大野市地域経済部 観光交流課 主査        | 行政    |
| 委 員 | 廣澤 芽依 | 大野市教育委員会こども支援課 主事        | 幼児教育  |
| 委 員 | 木下 恵美 | 勝山市教育委員会こども課 幼児教育 係長     | 幼児教育  |
| 委 員 | 芦原 邦弘 | 大野市阪谷小学校 校長              | 学校教育  |
| 委 員 | 多田誠一郎 | 勝山市荒土小学校 校長              | 学校教育  |

※所属等は令和7年3月末現在

## 4 関係条例・規則

### ○福井県自然保護センターの設置および管理に関する条例 平成二年三月二十七日 福井県条例第四号

福井県自然保護センターの設置および管理に関する条例を公布する。

### 福井県自然保護センターの設置および管理に関する条例

(設置)

第一条 自然保護思想の普及を図り、もって県民の文化の向上に寄与するため、福井県自然保護センター（以下「センター」という。）を設置する。

(位置)

第二条 センターは、大野市に置く。

(業務)

第三条 センターは、次に掲げる業務を行う。

- 一 自然の観察、研究等のために必要な施設または設備の提供
- 二 自然の観察、研究等のために必要な助言または指導
- 三 自然に関する研修会、講習会等の開催
- 四 自然に関する資料の収集、保管および展示
- 五 自然に関する調査および研究
- 六 前各号に掲げるもののほか、センターの設置の目的にふさわしい業務

(職員)

第四条 センターに、所長その他必要な職員を置く。

(施設等の使用の承認)

第五条 センターの施設または設備を使用しようとする者は、知事の承認を受けなければならない。

(使用料)

第六条 センターの施設または設備を使用する者は、別表に掲げる使用料を納付しなければならない。

2 既に納付した使用料は、還付しない。ただし、知事が特に必要があると認めるときは、この限りでない。

(使用料の減免)

第七条 知事は、特に必要があると認めるときは、使用料の全部または一部を免除することができる。

(委任)

第八条 この条例の施行に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、平成二年四月一日から施行する。

附 則（平成八年条例第一二号）

この条例は、平成八年四月一日から施行する。

附 則（平成十一年条例第一四号）

この条例は、平成十一年四月一日から施行する。

附 則（平成二六年条例第一号抄）

(施行期日)

1 この条例は、平成二十六年四月一日から施行する。

附 則（令和元年七月三〇日条例第四号抄）

(施行期日)

1 この条例は、令和元年十月一日から施行する。

別表（第六条関係）

（平八条例一二・平一一条例一四・平二六条例一・一部改正）

一 施設

| 区 分      | 金 額           |                |               |
|----------|---------------|----------------|---------------|
|          | 9時から<br>12時まで | 12時から<br>17時まで | 9時から<br>17時まで |
| レクチャーホール | 2,830円        | 4,610円         | 7,440円        |
| 会 議 室    | 750円          | 1,360円         | 2,120円        |
| 工 作 室    | 1,470円        | 2,300円         | 3,770円        |

二 設備

| 区 分             | 金額1回（5時間以内）につき |
|-----------------|----------------|
| ワ イ ヤ レ ス マ イ ク | 200円           |
| カセットテープレコーダー    | 200円           |
| ス ラ イ ド 映 写 機   | 540円           |
| 十 六 ミ リ 映 写 機   | 2,930円         |
| ビデオテープレコーダー     | 1,360円         |

### ○福井県自然保護センターの管理運営に関する規則

平成2年3月27日

福井県規則第4号

福井県自然保護センターの管理運営に関する規則を公布する。

### 福井県自然保護センターの管理運営に関する規則

(趣旨)

第一条 この規則は、福井県自然保護センターの設置および管理に関する条例（平成二年福井県条例第四号。以下「条例」という。）第八条の規定に基づき、福井県自然保護センター（以下「センター」という。）の管理および運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間および入館時間)

第二条 センターの本館の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。ただし、入館時間は、午後四時三十分までとする。

2 センターの観察棟の開館時間は、午前九時から午後九時三十分までとする。ただし日曜日の開館時間は、午前九時から午後五時までとする。

3 福井県自然保護センター所長（以下「センター所長」という。）は、必要があると認めるときは、前二項の開館時間および入館時間を変更することができる。

(休館日)

第三条 センターの休館日は、次に掲げる日とする。ただし、第一号または第二号に掲げる日が七月二十一日から八月三十一日までの日である場合には、休館日としないものとする。

一 月曜日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第百七十八号）第三条に規定する休日（以下「休日」という。）に該当する場合を除く。）

二 休日の翌日（土曜日、日曜日または休日に該当する場合を除く。）

三 十二月二十八日から翌年の一月四日までの日（前二号に該当する場合を除く。）

2 センター所長は、必要があると認めるときは、前項の休館日を変更することができる。

（平一三規則二九・平一五規則一四・一部改正）

(入館の拒否)

第四条 センター所長は、センターに入館しようとする者が次の各号のいずれかに該当するときは、入館を拒否することができる。

一 他人に危害を加え、または迷惑を及ぼすおそれがあるとき。

二 施設または展示品を損傷するおそれのあるとき。

三 前二号に掲げるもののほか、センターの管理上支障があると認められる行為をするおそれのあるとき。

(入館者の遵守事項)

第五条 センターに入館した者（以下「入館者」という。）は、次に掲げる事項を守らなければならない。

一 展示品（特に指定した展示品を除く。）に触れないこと。

二 展示品の近くで、インキ、墨等を使用しないこと。

三 承認を受けずに展示品の構造、模写または撮影をしないこと。

四 所定の場所以外で喫煙または飲食をしないこと。

五 他人に危害を及ぼし、または迷惑となる行為をしないこと。

六 その他係員の指示に従うこと。

2 センター所長は、入館者が前項の規定に違反したとき

は、その者に対して退館を命じ、または必要な措置をとることができる。

(施設等の使用の承認)

第六条 条例第五条の規定により、センターの施設または設備の使用の承認を受けようとする者は、福井県自然保護センター使用承認申請書(様式第一号)をセンター所長に提出しなければならない。

2 センター所長は、前項の申請に対し使用を承認したときは、福井県自然保護センター使用承認書(様式第二号)を交付する。

(使用者の遵守事項)

第七条 センターの施設または設備を使用する者(以下「使用者」という。)は、次に掲げる事項を守らなければならない。

一 承認を受けた使用内容を変更しないこと。

二 センターの施設または設備をき損し、または汚損しないこと。

三 使用の承認を受けた施設もしくは設備を転貸し、または当該承認に基づく権利を譲渡しないこと。

四 館内の秩序または風俗を乱す行為をしないこと。

五 承認を受けないで作品、物品等の販売、寄附金の募集、立看板の掲示その他これらに類する行為をしないこと。

六 前各号に掲げるもののほか、センターの管理上支障がある行為をしないこと。

2 センター所長は、使用者が前項の規定に違反したときは、センターの使用の承認を取り消すことができる。

3 使用者は、センターの施設または設備の使用を終了したときは、原状に回復しなければならない。

(使用料の還付)

第八条 条例第六条第二項ただし書の規定により、次の各号のいずれかに該当する場合には、使用料を還付することができる。

一 災害その他不可抗力により、施設または設備の使用ができなくなったとき。

二 その他センター所長がやむを得ない事由があると認めるとき。

2 使用料の還付を受けようとする者は、福井県自然保護センター使用料還付申請書(様式第三号)に領収書または福井県自然保護センター使用承認書を添えてセンター所長に提出しなければならない。

(使用料の減免)

第九条 条例第七条の規定により、使用料を減免することができる場合およびその減免の額は、次に掲げるとおりとする。

一 県、市内の市町または県内の小学校、中学校、高等学校もしくは特別支援学校が主催する県民のための自然教育、自然保護等に関する事業に使用するとき 使用料に相当する額

二 その他センター所長が特に必要があると認めるとき センター所長が必要と認める額

2 前項の規定により使用料の減免を受けようとする者は、福井県自然保護センター使用料減免申請書(様式第四号)をセンター所長に提出しなければならない。

3 センター所長は、前項の申請に対し減免を承認したときは、福井県自然保護センター使用料減免承認書(様式第五号)を交付する。

(平一八規則九・平一九規則二三・一部改正)

(施設等の損傷または滅失の届出)

第十条 入館者および使用者は、センターの施設、設備等を損傷し、または滅失したときは、遅滞なくその旨をセンター所長に届け出て、その指示に従わなければならない。

(その他)

第十一条 この規則で定めるもののほか、センターの管理および運営に関し必要な事項は、知事が別に定める。

附 則

この規則は、平成二年四月一日から施行する。

附 則(平成三年規則第一九号)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。

(様式に関する経営措置)

2 この規則による改正前の様式に基づいて作成した用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

附 則(平成一三年規則第二九号)

この規則は、平成十三年四月一日から施行する。

附 則(平成一五年規則第一四号)

この規則は、平成十五年四月一日から施行する。

附 則(平成一八年規則第九号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成十八年三月三日から施行する。

附 則(平成一九年規則第二三号抄)

(施行期日)

1 この規則は、平成十九年四月一日から施行する。

附 則(令和三年三月三十一日規則第二四号)

(施行期日)

1 この規則は、令和三年四月一日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前のそれぞれの規則に定める様式による用紙は、当分の間、所要の調整をして使用することができる。

様式第1号(第6条関係)(平3規則19・一部改正)

|                                                        |                            |            |  |
|--------------------------------------------------------|----------------------------|------------|--|
| 年 月 日                                                  |                            |            |  |
| 福井県自然保護センター所長様                                         |                            |            |  |
| 申請者 住所<br>氏名<br>〔法人にあっては、その主たる事務所<br>の所在地、名称および代表者の氏名〕 |                            |            |  |
| 福井県自然保護センター使用承認申請書                                     |                            |            |  |
| 福井県自然保護センターの施設(設備)を使用したいので、<br>次のとおり申請します。             |                            |            |  |
| 事業名                                                    |                            |            |  |
| 主催者名                                                   | 所在地<br>名称                  | 電 話<br>代表者 |  |
| 使用施設<br>(設備)                                           |                            |            |  |
| 使用の概略                                                  | 事業の概要                      |            |  |
|                                                        | 入場料徴収の有無 有 無(料金 円)         |            |  |
|                                                        | 推定入場<br>人 員 数              |            |  |
|                                                        | 設置する<br>造 作 物              |            |  |
| 使用期間                                                   | 年 月 日 時 分から<br>年 月 日 時 分まで |            |  |

様式第4号(第9条関係)

|                                                                             |                            |  |  |
|-----------------------------------------------------------------------------|----------------------------|--|--|
| 年 月 日                                                                       |                            |  |  |
| 福井県自然保護センター所長様                                                              |                            |  |  |
| 申請者 住所<br>氏名<br>〔法人にあっては、その主たる事務所<br>の所在地、名称および代表者の氏名〕                      |                            |  |  |
| 福井県自然保護センター使用料減免申請書                                                         |                            |  |  |
| 福井県自然保護センターの設置および管理に関する条例第<br>7条の規定により、次のとおり使用料の全部(一部)を免除<br>してくださるよう申請します。 |                            |  |  |
| 減免申請の<br>理 由                                                                |                            |  |  |
| 事業名                                                                         |                            |  |  |
| 使用施設<br>(設備)                                                                |                            |  |  |
| 使用期間                                                                        | 年 月 日 時 分から<br>年 月 日 時 分まで |  |  |
| 減免を受け<br>ようとする額                                                             | 円                          |  |  |



---

発 行 日    令和 7 年11月

編集・発行    福井県自然保護センター  
〒912-0131  
福井県大野市南六呂師169-11-2  
電話   0779-67-1655  
F a x   0779-67-1656

印        刷    株松浦印刷所  
電話   0779-66-2357

---

25. 11. 14350



福井県自然保護センター